

学生生活のスタートにあたって

知っておいてほしいこと

連絡・掲示

学生に対する告示、連絡、呼び出し、休講情報など重要な連絡は、すべて学生ポータルサイト及び掲示板で行います。掲示を見落とすと学生生活に支障が生じます。登下校の際には必ず学生ポータルサイトおよび各学科・1号館各課掲示板の掲示を確認するようにしてください。

1 学生ポータルサイト

学生ポータルサイトはインターネットを利用したサービスで自宅、学内のコンピュータ自習室等を利用し、アクセスすることができます。機能や使用方法について説明します。

(1) 学生ポータルサイトでできること

The screenshot displays the Tokyo Nodai Information Portal interface. On the left is a navigation menu with categories like '個人向け情報' (Personal Information), '履修成績' (Course Performance), '授業情報' (Class Information), '就職情報サービス' (Job Information Service), and '申請書類' (Application Documents). The main content area shows a 'メッセージ受信一覧' (Message Reception List) with columns for 'タイトル' (Title), '種別' (Type), '送信者' (Sender), and '既読日' (Read Date). A table lists several messages, including health check-up notices and art exhibition recruitment. Below the messages is a '個人週間スケジュール' (Personal Weekly Schedule) for March 2014, showing a calendar view with icons for various services.

タイトル	種別	送信者	既読日
11.25年度 健康診断証明書の発行期限について	お知らせ	[健康増進センター]	3月3日(月) 14時14分
第32回復興支援ボランティア受付締切について	お知らせ	[学生生活支援課]	3月3日(月) 9時58分
【配布終了】 都内美術展の招待券(若干枚)をさし上げます。	お知らせ	[学生生活支援課]	2月28日(金) 15時46分
【学生相談室】3月の開室予定	お知らせ	[健康増進センター]	2月28日(金) 15時4分
都内美術展の招待券(若干枚)をさし上げます。	お知らせ	[学生生活支援課]	2月28日(金) 11時19分

授業に関する情報や登録（Webシラバス、履修登録、成績確認、授業評価、住所登録変更）ができます。個人的な呼び出しや大学からの連絡を閲覧できると同時に携帯電話のメールアドレスを登録すれば受信ができます。

(2) 利用方法

まず、これらのサービスを利用するためには本学のID・パスワードを取得し、ネットワークガイダンスを受講する必要があります。学内のパソコンを利用するときは世田谷キャンパスはコンピュータセンター(p.78)、厚木キャンパスは厚木学術情報センター (p.74) を参照してください。

(3) 利用者 ID カード

入学すると、利用者IDカードが配付されます。利用者IDは、農大のネットワークサービスを利用するときに必要な利用者を認識する符号で、8桁の学籍番号が利用者IDとなります。利用者IDは次のような場合に必要で、利用する際はパスワードも必要になります。

- ・学生ポータルサイトを利用する
- ・大学の電子メールを使用する
- ・授業でコンピュータ演習室のパソコンを使用する
- ・図書館、コンピュータ自習室、3キャンパスラボなどのパソコンを使用する
- ・ITスタンドを利用する

(4) パスワードについて

上記のサービスを利用するときに、利用者本人であるかどうかを確認するため、パスワードの入力が求められます。パスワードは利用者IDカードに印字されています。パスワードは銀行のキャッシュカードの暗証番号と同様にとっても大切なものです。絶対に他の人に見せないでください。また、このパスワードは上記サービスを最初に利用するための初期パスワードです。利用開始後すぐに変更し、その後も定期的に変更して成績などの個人情報が漏洩しないように注意してください。変更方法は利用者IDカードに記載されています。

パスワードがわからなくなった場合は新しいパスワードを配付しますので、世田谷キャンパスはコンピュータセンター、厚木キャンパスは厚木学術情報センターで手続きをしてください。また、初期パスワードを変更する前にこのカードをなくした場合は、至急、パスワードを変更してください。変更しないと、誰かにIDを悪用されることも考えられます。

パスワードの再配付には1日から3日かかりますので、その間は上記のサービスを利用することができません。

(5) 利用者 ID の有効期限と情報倫理教育受講について

利用者IDは、配付当日から卒業まで使用することができます。しかし、この利用者IDを使用するにあたり、皆さんが大学の様々なサービスを正しく使うことができるように、「情報倫理教育（ネットワークガイダンス）」を受講することが義務付けられています。この情報倫理教育を受講しない場合は5月31日で利用者IDの使用を停止します。

情報倫理教育（ネットワークガイダンス）は、必修科目である「情報基礎（一）」の1回めの授業で実施しますので、必ず出席してください。万が一欠席した場合は、世田谷キャンパスはコンピュータセンター、厚木キャンパスは厚木学術情報センターに相談してください。

授業開始までに、上記のサービスを利用する場合があります。注意点を「(6) ネットワーク利用上の注意」に掲載しましたので、必ず読んでください。

(6) ネットワーク利用上の注意

ネットワークを利用するときは、次のことに注意してください。（東京農業大学ネットワーク利用ガイドライン要約）

- ① ネットワークを利用したすべての行為に全責任を負うことになるので、社会の一員としての自覚に基づいて利用すること。
- ② 他の利用者に自分のIDとパスワードを教え、電子メールや学生ポータル等を使わせないこと。また、他の利用者のパスワードの解読をしないこと。
- ③ 他の利用者のファイルやデータを勝手に削除したり、コピーしたりしないこと。
- ④ 大量のデータを送信したりすることで、他の利用者の利用を妨げないこと。
- ⑤ 大学のネットワークは教育・研究を目的としているので、営利目的、政治活動、布教活動などで使用することはできない。
- ⑥ コンピュータシステムを壊したり、故障の原因となるような行為をしないこと。

- ⑦ 第三者の著作物を利用するときは、著作権法の規定に従い、勝手にコピーをしないこと。
- ⑧ 他の利用者の電子メールを勝手に読み、削除・コピーをしたり、偽造したりしないこと。
- ⑨ いやがらせや公序良俗に反する内容、不確かな内容の情報をWebページを使って流したり、迷惑となる電子メールを送ったりしないこと。
- ⑩ コンピュータウイルスを持ち込まないこと。

(7) アクセスの方法

本学のホームページにアクセス (<http://www.nodai.ac.jp>) し、トップページにある「在校生・教職員の皆様へ」→「学生専用」を順にクリックする。TOKYO NODAI Information Portal が現れたら自分の必要とする機能を選択し、認証画面に利用者ID・パスワードを入力して使ってください。



(8) 注意事項

- ① 学外からアクセスする場合の通信費は利用者負担です。
- ② システムメンテナンス等でサービスを休止することがあります。

(9) 問い合わせ先

副学長宛 e-mail g-center@nodai.ac.jp

2 掲示板（学生ポータルに掲載している内容が掲示されます）

世田谷キャンパス 1号館入口（141教室側）掲示板 1, 2階ヘルプカウンター向いの掲示板

厚木キャンパス 講義棟と研究棟間の通路の掲示板 本部棟1階入口前掲示板

学生課の掲示板（厚木キャンパスは学生教務課の掲示板）

- 学生の賞罰や災害、事故等に関する告示、警告、注意、その他について
- クラブや同好会を含む課外活動について
- 各種奨学金や特待生等について
- 保健・衛生に関する事項について

学事課・教務課の掲示板（厚木キャンパスは学生教務課の掲示板）

- 授業について（授業時間割、休講、補講、教室変更、各種連絡事項、夏季・冬季休暇中の集中授業の予定など）
- 試験について（定期試験時間割、授業中の試験、レポート課題、注意事項など）
- 呼び出し学生について
- 大学行事、ガイダンス等について

キャリアセンターの掲示板（厚木キャンパスはキャリア課前の掲示板）

- 各種ガイダンスについて
- 求人情報について
- 公務員採用試験の案内
- 各種採用試験対策講座、各種テスト等の案内
- 合同企業セミナー・説明会等の案内
- インターンシップの案内
- 就職支援プログラムについて
- 就職支援サイトなどの諸情報
- Uターン（出身地域）就職などの案内

各学科事務室の掲示板

- 世田谷キャンパスの各学科研究棟には学科事務室が設置されています。学科内の連絡等は、こちらで掲示されます。
- 厚木キャンパスにおける各学科内の連絡等は、講義棟と研究棟間の通路の掲示板に掲示します。

授業時間

1 時限	9 : 00～10 : 30
2 時限	10 : 40～12 : 10
3 時限	13 : 00～14 : 30
4 時限	14 : 40～16 : 10
5 時限	16 : 20～17 : 50
6 時限	18 : 00～19 : 30

各門の開門時間

世田谷キャンパス	厚木キャンパス
正 門 …………… 終日 〔経堂門〕 …………… 6 : 00～23 : 00 桜丘門 …………… 用賀門 (12号館横) …………… 6 : 00～23 : 00 (休業日は閉門) 千歳門 (常磐松道場横) …………… 6 : 00～23 : 00 (休業日は閉門) 新校舎建設業者専用のため通行禁止 ※ (世田谷キャンパスの再整備・工事計画に伴い、 時間の変更又は閉鎖する場合があります)	バスロータリー …………… 6 : 00～22 : 20 (休業日は 6 : 00～21 : 40) 正 門 …………… 7 : 15～20 : 00 (行事等により時間の変更があります)

キャンパスライフ

○電話等による呼び出し・照会はできません

皆さんの家族や友人などから、呼び出しを依頼する電話がかかってくるかもしれませんが、大学では学生ひとりひとりの所在については把握できません。特に緊急を要すると認められる場合以外は呼び出しには応じられません。

また、皆さんのプライバシーを守秘する立場から、在籍確認や住所、電話番号等の照会にも一切応じていません。

○学内情報誌「NODAI CAMPUS」

世田谷キャンパスでは学生課が「NODAI CAMPUS SETAGAYA」を年4回（学生ポータル上でも見るができます）、厚木キャンパスでは学生教務課が「NODAI ATSUGI CAMPUS」を年4回、学生向け情報誌として発行しています。誌上では、クラブ活動や同好会活動を含めたその時々の学生の活動状況や大学行事の紹介、連絡事項等を掲載しています。皆さんからのニュース提供も受けていますので、掲載希望がありましたら情報をお寄せください。

○学生個人情報保護に関する本学の取り組みについて

本学では、学生の皆さんの教育研究及び生活支援に必要な業務を遂行するために個人情報を扱っております。個人情報保護法施行（平成15年5月成立・施行、平成17年4月完全施行）に伴い、個人情報の保護に関する法律や政令、文部科学省が定める指針等の基準を遵守しながら、適切な取り扱いの取り組みを行っております。

マナーとルール

一人ひとりがマナーを心がけ、学内や公共のルールを守り、快適な学生生活をおくりましょう。

キャンパス内

携帯電話の使用について

授業中は電源を必ずOFFにしてください。

キャンパス内での電源及び携帯電話等の使用について

- 各キャンパスにおいて節電対策を実施していますので、無用な電源使用は控え節電にご協力ください。
- 授業中は携帯電話等の電源は必ずOFFにしてください。
- 携帯電話等の充電は禁止です。

ゴミの分別ルールについて

ゴミは必ずゴミ箱へ、学内では農大の分別ルールに従って捨ててください。(詳細 世田谷p.48, 厚木p.49)

喫煙について

- 喫煙は、本人の健康を害します。吸わないにこしたことはありません。

[喫煙によって起こる様々な障害]

- ・がん (肺がん, 舌がん, 咽頭がん, 喉頭がん, 食道がん, 胃がん等)
- ・循環器 (高血圧, 動脈硬化, 脳卒中, 狭心症, 心筋梗塞等)
- ・口の中・消化器 (口内炎, 歯周病, 口臭, 慢性胃炎等)
- ・その他 (肌荒れ, しみ, しわ, 早産, 流産, 妊娠合併症等)

- タバコの煙は周りの人に健康被害を及ぼします。周囲への配慮が必要です。

[受動喫煙による健康被害]

- ・肺がんの危険性を高めます。
- ・子どもの気管支炎や肺炎を引き起こします。
- ・妊婦の低体重出産の危険性を高めます。
- ・頭痛やせき, 目や鼻の症状を引き起こします。

- 20歳未満の喫煙は未成年者喫煙禁止法により、禁止されています。

<喫煙の学内ルール>

1. 校舎内は、禁煙です。
2. 大学が指定する喫煙所のみで喫煙してください。
3. 歩行喫煙は厳禁です。吸殻は喫煙所の灰皿に必ず捨ててください。

飲酒について

大学では課外活動や研究室活動の一環として学生が集団で飲酒する場合、学内・外にかかわらず「飲酒届」を事前に提出することになっています。

個別に飲酒する場合も当然のことながら未成年の飲酒は法律で固く禁じられていることを、肝に銘じてください。

また、適量を知らず無茶な飲み方をすると急性アルコール中毒になって死に至ることもありますので、充分注意してください。

<飲酒の学内ルール>

1. 飲酒の時は必ず教職員が同席する。
2. 飲酒時間は20時までとする。
3. 未成年者と成人者を区別する表示又は区分をする。
4. 未成年者に飲酒を勧めることは禁止とする。
5. 未成年者は飲酒を勧められた場合、断じて断ること。
6. 未成年者が酒を注ぐことは禁止とする。
7. 飲めない者に飲酒を勧めることは禁止とする。
8. 一気飲みを勧めること、行うことは禁止とする。
9. 後片付けをきちんと行うこと。

自転車通学について

(世田谷キャンパス)

- 世田谷キャンパスの駐輪場は、第一駐輪場の1ヵ所のみです (p.223参照)。指定駐輪場以外に駐輪した自転車は撤去されると共に、学則に基づき大学から処分される場合がありますので、必ず指定駐輪場に駐輪してください。

- 駐輪スペースが限られているので、大学から半径1キロメートル以内の在住者、経堂駅・千歳船橋駅からの通学者は徒歩で通学することになっています。

- 自転車はその日のうちに乗って帰り、終夜放置をしないでください。

※今後、キャンパス再整備に伴い、駐輪場が変更となる場合がありますので、掲示に注意してください。

(厚木キャンパス)

- 自転車の駐輪は登録制です。学生教務課で登録手続きを行ってください。未登録の自転車(登録シール未貼付)は、放置自転車として廃棄処分とします。

- 体育館下、長谷門付近など数箇所に駐輪場を設置しています。駐輪場の入口付近や通路にはみ出さないように整然と駐輪し、キャンパス内は徒歩で移動してください。

- 自転車はその日のうちに乗って帰り、終夜放置をしないでください。

事 項	厚木キャンパス
登録申請書提出先(随時)	学生教務課
提出書類	自転車登録申請書
登録料	100円(証紙を購入する) 登録の有効期限は在学期間とする
配付書類	駐輪許可シール(後輪泥よけ部分に貼る)
駐輪ルール	指定の場所に駐輪する

自転車のルールについて

- 自転車は道路交通法により車両の一種と定められていることをご存知ですか。
- 人身事故も増加傾向にあります。普通の自転車でも時速40km程度までは速度が出るため死亡事故につながることもあり、被害者の遺族に1千万円の損害賠償を命じられた例もあります。
- 極端なスピードでの走行、二人乗り、無灯火などのほか、一時停止・信号無視、飲酒運転なども絶対にやめてください。

オートバイ通学について

オートバイ通学希望者は次の手続きを取ってください。大学周辺の路上及び路地等にオートバイ等を駐車させることは、通行の妨げとなり事故の原因になりますので絶対にやめてください。

世田谷キャンパスでは、馬事公苑前のけやき広場にオートバイ等の不法駐車が多く、警察や世田谷区から厳重に注意を受けています。路上駐車は警察から照会があり、すぐに持ち主が判明し処分されます。

(登録について) 入学式以降に説明会がありますので希望者は必ず出席をして指示に従ってください。

「オートバイ等の駐車場使用要領」(p.221参照) 遵守

事 項	世田谷キャンパス
登録申請書提出先(4月・10月2回)	常磐松学生会館事務室 (p.222) (管轄は学生課p.223)
提出書類	オートバイ・通学経路届・免許証・自動車損害賠償責任保険証・学生証の各コピー等登録申請書をそろえて提出

事 項	世田谷キャンパス
登録料	500円(証紙を購入する) 登録の有効期間は在学期間とする
配布書類	駐車許可シール(後輪泥よけ部分<見える場所>に貼る)
駐車ルール	所定の駐車場へ駐車(使用時間午前6時から午後10時まで、構内及び駐車場内ではエンジンを切り移動すること)

事 項	厚木キャンパス
登録申請書提出先	学生教務課
提出書類	同上(世田谷キャンパス)
登録料	同上(世田谷キャンパス)
配付書類	駐車許可シール(後輪泥よけ部分<見える場所>に貼る)
駐車ルール	指定の場所に駐車する その日のうちに乗って帰り、終夜放置しないでください。

自動車通学について

本学では世田谷キャンパス、厚木キャンパスともに、学生の自動車通学を禁止しています。路上駐車の持ち主が判明した場合は、学則に基づき厳しい処分を受けることとなります。

◎自転車・オートバイ・自動車等の違法駐輪、違法駐車に対する大学の対応について

違法駐車・違法駐輪は近隣住民の方々に変な迷惑をかけるばかりか、重大な事故を誘発することにもなります。万が一、違反が発覚した場合には、大学の規則と交通法規に準じ、厳重なる処分を行います。

キャンパス外

地域社会でのマナー

駅前や飲食店の内外で大勢たむろして騒いだり、道路いっばいに広がって歩いたり、グループで行動すると周りの人々の迷惑を考えなくなりがちです。いかなるときも周囲の人々のことを考え、自分の行動には責任をもってください。

皆さん一人ひとりがマナーを心がけ、ルールを守り、一人前の大人として行動することが期待されています。

農大生としての自覚と誇りをもって行動してください。

公共マナーについて

- 乗り物の中では
携帯電話の使用，大声での会話，飲食，割り込み，席をつめないで座る，足を組んで座る，過度の寝込みはマナーに反します。
- 公共物の適切な利用を心得ましょう
破壊・破損，レンタル物の延滞，ゴミの放置・不分別，落書きは不可です。
- 品性を守る行動を心がけよう
飲食店での過度な喫煙，歩きタバコ・飲食，横並びで歩く，年配者に席を譲らない，お礼を言わない，などは不可です。

絶対にやめよう

薬物乱用について

- 覚醒剤や麻薬は，「集中力が高まる」「痩せられる」などの甘い言葉に誘惑されて使用してしまう若者が跡を絶ちません。使用した場合はもちろん，所持だけで7年以下の懲役刑が科せられる重罪です。
- 大麻は，「タバコより害が無い」「外国ではみとめられている」などの噂を鵜呑みにして，気安く手を出す人が多いですが，所持・譲渡・譲受した場合は5年以下の懲役となります。入手のための強盗や殺人などの二次犯罪に発展し，本人はもちろん，家族をも想像を絶する不幸に陥れることになります。
- また，「脱法ドラッグ」（合法ドラッグ）と呼ばれるものも出回っていますが，これらの薬物は，多種類の薬品を化学合成等して作られたものであり，使用することは，体への影響を考えると大変危険です。
- 薬物は乱用すると，脳に悪影響を及ぼすとともに，依存を引き起こします。興味本位で1回だけなら大丈夫と思っていても，自分の意思だけでは止められなくなります。絶対に使用してはいけません。

トラブルに役立つWebガイド

犯罪や被害の実態・防止策を知り，トラブルを未然に防ぐ

国民生活センター	www.kokusen.go.jp TEL.03-3446-0999 ●携帯サイト www.kokusen.go.jp/mobile/
経済産業省	www.meti.go.jp ●消費者相談室 TEL.03-3501-4657 ◇メールによる相談 qqjcbbf@meti.go.jp ●関東経済産業局（さいたま市） TEL.048-601-1239（相談専用）
警察庁	www.npa.go.jp ●警察庁ハイテク犯罪対策総合センター TEL.03-3431-8109（電話相談）
警視庁	www.keishicho.metro.tokyo.jp
日本弁護士連合会	www.nichibenren.or.jp ●法律相談窓口／あっせん・仲裁センター
(財)日本消費者協会	www.jca-home.com ●消費者相談 TEL.03-5282-5319 ※消費者に役立つ「情報コーナー」に悪徳商法など豊富な情報
日本エステティック協会	www.esthesite.com ※中途解約に関する説明など
(財)日本通信販売協会	www.jadma.org ●通販関連のトラブル等は「通販 110 番」 TEL.03-5651-1122
クーリングオフ・ネット	www.cooling-off.net
お部屋探し達人 「敷金トラブルサイトリスト」	www.heyasagase.com/sitelist/joho/sikikin.html ※敷金や原状回復トラブル等に関連した各種サイトを紹介しているので便利
ネット関係のトラブルについて	
総務省電気通信消費者 相談センター	www.soumu.go.jp/joho_tsusin/s-iyoho.html
迷惑メール相談センター (財)日本データ通信協会	www.dekyo.or.jp/soudan ●お問い合わせ TEL.03-5974-0068
インターネット ホットライン連絡協議会	www.iajapan.org/hotline
Web110 (民間団体)	www.web110.com
海外渡航・留学に役立つ情報	
外務省 「海外安全ホームページ」	www.anzen.mofa.go.jp ※海外でのトラブル防止のために
「地球の歩き方」 ホームページ	www.arukikata.co.jp
奨学金・留学生支援・学生生活支援等についての情報	
独立行政法人 日本学生支援機構	www.jasso.go.jp

注意してほしいこと

受験勉強に明け暮れた高校時代を通り抜けて、新しい大学生活に胸をふくらませて大学の門をくぐったみなさんの前に、危険な落とし穴がいっぱい待ち構えています。社会経験の浅い学生を食いものにしようと悪徳商法がつけ入る隙を狙っているのです。

悪徳商法

若者を狙う悪徳商法の手口はますます巧妙になり、被害にあっても本人が気付かないこともしばしばです。悪徳商法は優しい口調で、高度なテクニックを駆使し、決して人をだますような素振りを見せません。しかし、契約が成立すると、コロッと態度を変え、解約に応じてくれないばかりか、話しさえ聞いてくれません。

また、この手の業者はローン会社と提携している場合が多く、ついつい高額な商品に手を出してしまいがちで支払い不能におちいる場合も少なくありません。悪徳業者の代表的手口を下記に載せておきます。しかし、これ以外にも様々な手口を使ってきます。楽しく、有意義であるはずの学生生活が、灰色の学生生活にならないよう十分注意してください。

悪徳業者の代表的手口

●マルチ商法

「僅かな入会金（といっても数十万円と高額）で割のいいバイトができるよ」などの巧みな言葉に誘われて入会、「ブランド品や車・健康食品を格安で君に卸すので、それを友人に市価より安く売れば君も儲かるし友人も得をする。年収1千万円も夢じゃない」のはずが実際にはほとんど売れず、入会金を取られ損ばかりか友人との信頼関係まで破滅する結果になる。

AD：マルチ商法（ネズミ講）は法律で禁止されていますが、法の網の目をくぐって、これに類する商行為が横行しています。若者をターゲットにしているものが多く、手口も年々巧妙かつ悪質になってきているので、「うまい話には必ず落とし穴がある」ということを忘れず、くれぐれも注意してください。本学学生も毎年相当数、被害にあっています。（※ADはアドバイスの略）

●キャッチセールス

- ・アンケート調査をよそおって近寄り、ブランド商品や一流ホテルでの食事が格安になるというフレコミの会員権を勧められる。アンケートで事前に小遣いや現在もっている金額を答えてしまっているため「金を持っていない」とは言えず、金を払ってしまうが会員権はほとんど役に立たない。
- ・「お肌の無料診断をします」と言って近づき、結局高額な化粧品を勧められる。
- ・「ねえ、君、スタイルがいいねえ」と声をかけ、モデルクラブの入会金を払わされるが、仕事は全くまわってこない。エステティックに誘われることもある。

AD：街かどで声をかけられてもピンときたら立ち止まらない、振り向かない。

●アポイントメント商法

「おめでとうございます。20才の人〇〇人の中からあなたが選ばれ、××会員になれる権利を獲得しました。会員カードをお渡ししますので営業所（または喫茶店等）までおこしてください」といった具合に男性には女性の、女性には男性のセールスマンから親しげな電話があり、指定された場所に行くと、契約するまでしつこく勧誘される。英会話教材等がセットになっている場合が多く、40～80万円と高額なためクレジットの使用をすすめられるが、ブランド商品購入や一流ホテルへの宿泊が格安でできるはずの会員権はほとんど役に立たず、残るのはクレジットの支払いばかり。

AD：「選ばれました」などと云うのは、おびき寄せるための手です。勇気を持ってはっきり「いりません」と言いましょ。しつこく電話がかかってきた場合は途中で切ってしまうくらいの勇気が必要です。

●携帯電話のトラブル

利用した覚えのない請求や、興味半分で利用してしまったものの不当な高額利用料金の請求など、出会い系サイトによる被害が増えています)

また、一方的に送られてくる広告などの迷惑メール、まだ存在が確認されていませんが噂のクローン携帯電話によるパケット通信の被害など、さまざまな携帯電話の被害もあるようです。

最近では、簡易裁判所の支払督促制度を悪用して、架空請求を本物（法的に執行される正式）の請求として支払いを要求してくるケースが増えています。また、ショートメールサービスを利用し、友人からのメールと思わせて回線を接続させ、支払いを要求してくるケースも目立ってきました。いずれにしても払う必要はありませんが、請求を無視する方法が通用しない場合が出てきました。すぐに消費生活センターに相談する必要があります。

●その他の悪徳商法

- ・消防署員をよそおい、法律で義務付けられていると偽り消火器を売りつける。（かたり商法）
- ・デートに誘い気心が知れた頃、服・着物・宝石・絵画等を売りつける。（デート商法）
- ・「デパートに卸した残りなので安くするよ」と車に誘い込み、粗悪な背広等を売りつける。
- ・架空のスキーツアー、海外旅行ツアーに誘われ、申込金をだまし取られる。

悪徳商法に引っかからないための6か条

- 1 簡単にドアを開けずに名前と目的を聞こう
- 2 うますぎる話に落とし穴
- 3 あいまいな返事はせず、勇気を持って、はっきり「いりません！」
- 4 一人で決めずに、家族、知人にまず相談
- 5 簡単に書くな名前・電話番号・大学名、押すな印鑑
- 6 すぐにお金を払わずに、有効に使うクーリング・オフ（下記参照）

クーリングオフ

訪問販売、キャッチセールス、アポイントメント商法などで契約させられた場合、契約日を含め8日間は無条件で解約できる制度です。マルチ商法やモニター商法は20日間です。ただし、3,000円未満は対象になりません。

クーリング・オフは消費者から通知をするだけで解約できます。相手業者の意向は関係ありませんが、色々条件があります。消費生活センター（p.29を参照）などに相談したほうがよいでしょう。

販売業者やクレジット会社への解約通知は、簡易書留ハガキか内容証明郵便で行い、電話や口頭では成立しません。簡易書留ハガキや内容証明郵便はコピーをとり保管しておくことをお勧めします。

クーリング・オフ通知記載例 簡易書留ハガキの場合

※契約日
※業者名
※業者所在地
※契約商品名
※金額

上記日付の契約は解除します。

○年○月○日
住所
電話
氏名

消費生活センター

困ったらすぐに消費生活相談へ!! (無料 秘密は守ります。)

○世田谷区消費生活センター ☎03-3410-6522

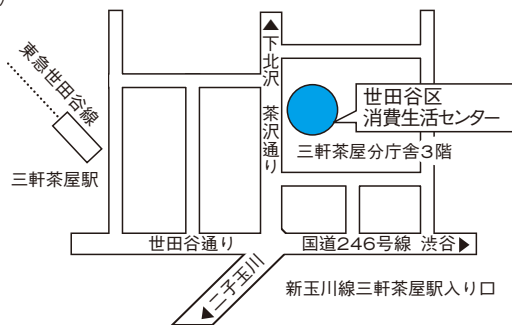
※相談時間 月曜～金曜 9時～16時30分 (来所・電話相談)
土曜日 9時～15時30分 (電話相談のみ)

※各相談コーナーの受付時間
9時～15時30分 (除12時～13時)

消費者生活センターでは次の仕事も行っています。

- 商品テスト ●消費者カレッジ
- 情報提供「消費生活センターだより」

<http://www.kokusen.go.jp/map/13/center0233.html>



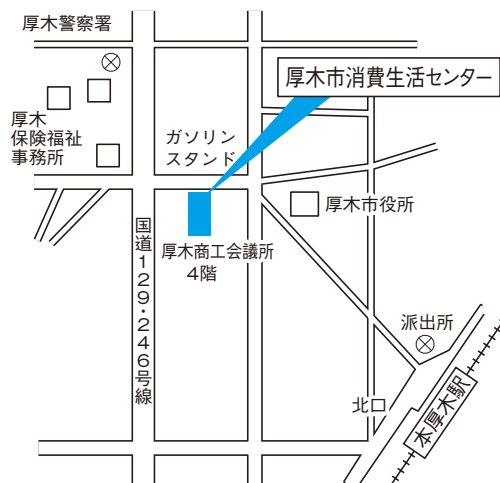
〒154-0004 世田谷区太子堂2-16-7
区役所三軒茶屋分庁舎3階

○厚木市消費生活センター ☎046-294-5800 (相談専用)

※相談時間 9時30分～16時 (月曜～金曜)

〒243-0017
厚木市栄町1-16-15 (厚木商工会議所4階)

消費生活センターでは、消費生活に関する身近な問題をテーマにした講座や情報を提供しています。是非、ご利用ください。



<http://www.kokusen.go.jp/map/14/center1020.html>

振り込め詐欺

オレオレ詐欺のことです。

様々な手口が出てきたため「オレオレ詐欺」という名称では括れなくなってきました。

最近、特に女子学生を対象にした電話による詐欺が増えてきています。それは、「娘さんを誘拐した。金を指定口座に振込め」という内容の電話が保護者宛にかかってくるものです。電話の後ろでそれらしい女性の声を聞かせる演出もあるため、信じてしまう場合もあるようです。被害を防ぐためにも、保護者とはいつでも連絡できるようにしておくことが大切です。また、電話があったとしても冷静に対応するように保護者の方と話し合っておいてください。まだまだ新しい手口が出てきそうです。

学生ローン・クレジットカード・カードキャッシング・架空請求

- 学生ローンは学生証だけでお金が借りられるという手軽さの反面、金利が非常に高い。利子が利子を生み「借金地獄」に陥り、生活そのものが破壊されることとなりますのでよく考えて行動してください。
- クレジットカードがあれば手持ちの現金がなくても高額商品がすぐ手に入ります。とはいえあくまでも借金、必ず後から支払いがやってきます。使いすぎて「カード破産」に追い込まれるケースもあるので要注意。
また、カードは絶対に人には貸さない、預けない、自分でしっかり保管してください。万が一紛失した場合は、直ちにクレジットカード会社に連絡するようにしてください。
- クレジットカードのキャッシングは絶対利用しないこと。実質金利25%～35%と大手サラ金なみに高いので、クレジットの返済のためのキャッシングは絶対しないことです。
- 架空請求には、葉書や封書によるものと携帯電話やパソコンによるものがあります。

【対策】としては、①身に覚えがなければ、毅然として無視する。②電話番号が知られると脅されたりするので、絶対に相手に電話をしない。③請求の葉書やメールは証拠として保管。④裁判所が差出人となっている封書が届いた場合は、すぐに消費生活センター（p.29）等に相談する。

【最新の手口をチェック】「ストップ！架空請求」<http://www.shouhiseikatu.metro.tokyo.jp/torihiki/taisaku/>

【架空請求専用相談電話】 東京都消費生活総合センター 03 (3235) 2400

★最寄りの消費生活センターや警察署でも相談できます。

カルト的集団の勧誘活動

マスコミ等で報道されていて皆さんもご存知だと思いますが、首都圏の多くの大学で、スポーツや文科系のサークル活動をよそおったカルト集団が、キャンパス内で、アンケートをとったりコンサートやサークル活動に誘ったりしています。

このような勧誘活動で、さまざまな個人情報を提供させられ、多額の金品を請求されたり、社会と隔離されたり、などの被害にあわぬよう充分注意してください。

これらに関連して困ったことや、おかしいと思うことがありましたら学生課まで相談に来てください。

アルバイトについて

大学に入学後、多くの学生がアルバイトを経験することと思います。アルバイトの目的もアルバイトをする時期も人それぞれだと思いますが、学業や生活を犠牲にしてまで行うようなことは避けてください。

本学では次のような職種や業種は学生にふさわしくないものと考えます。

- | | |
|----------------|--|
| 1 危険を伴うもの | 自動車やバイク等の運転や高所での作業を伴うもの |
| 2 人体に有害なもの | 劇薬などの有害薬物の取扱いを伴うもの |
| 3 法令に違反するもの | マルチやネズミ講商法 |
| 4 教育的に好ましくないもの | 風俗営業、ギャンブル、勧誘、選挙運動など |
| 5 人命にかかわるもの | ベビーシッター、プールの監視員など |
| 6 その他 | ①明らかに学業や生活に支障をきたす内容のもの
②労働条件など不明確なもの
③出来高制で最低賃金が保障されないもの |

アルバイトもよく考えた上で行い、有意義で楽しい学生生活を送ってください。

本学のアルバイト紹介についてはp.40を参照してください。

各種相談窓口と取扱内容

窓口案内

窓口業務時間

世田谷キャンパス

部 課 名	所 在	平 日	土 曜 日
入 試 セ ン タ ー	農大アカデミアセンター1階	8：30～17：00	休 業
教 務 課	農大アカデミアセンター 2 階	8：30～19：30(～17：00) ^{*1}	
教 職 学 情 課		8：30～17：00	
学 生 課		8：30～18：30(～17：00) ^{*1}	
学 事 課		8：30～17：00	
大 学 院 課			
国 際 協 力 セ ン タ ー		農大アカデミアセンター 6 階	
キ ャ リ ア セ ン タ ー	8：30～17：00		
健康増進センター	16 号 館 1 階	8：30～18：30(～17：00) ^{*1}	
		学生相談室	
各 学 科 事 務 室	各 学 科 研 究 室 棟	8：30～17：00 ^{*2}	
短 期 大 学 部 事 務 室	10 号 館 2 階	8：30～17：00 ^{*2}	
環 境 管 理 課	農大アカデミアセンター8階	8：30～17：00 ^{*2}	
経 理 課			

厚木キャンパス

部 課 名	所 在	平 日	土 曜 日
学 生 教 務 課	研 究 棟 1 階	8：30～17：00	休 業
入 試 課			
キ ャ リ ア 課			
総 務 課	本 部 棟 1 階	9：00～17：00 ^{*2}	
保 健 室			

※1 () の時間は授業日及び定期・追試験日以外の業務時間です。

※2 窓口休務時間(11：30～12：30)があります。

※3 授業日及び定期・追試験以外の受付日時は別途掲示等でお知らせします。

○窓口業務時間は、大学行事及び学生の長期休業中は変更することがあります。

○各種証明書発行の受付時間は多少異なりますので、ご注意ください(→p.33)。

○図書館の窓口業務(開館)時間はp.66を参照してください。(農学部図書館についてはp.74参照)

カリキュラムについて

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
卒業に必要な単位	㊦教務課 ㊧学生教務課	学則で定められています。この本の履修編を熟読してください。わからない点をご相談ください。	113・ (176)
履 修		学科ガイダンスに出席のうえ、必ず期限内に履修の手続きをしてください。	107・ (171)
試 験		時間割は各自掲示で必ず確認してください。遅刻しないように十分注意してください。	109・ (173)
授業欠席届 試験欠席届		取扱い窓口で尋ねてください。	106・109 (170・173)
教員免許について	㊦教職学情課 ㊧学生教務課	各時期のガイダンス・説明会等に必ず出席してください。計画的履修と自主的努力が必要です。	157～
学芸員・司書について			163～ (186～)

() は短期大学の参照ページを表す。

進路の相談

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
休 学 願	㊦学事課 ㊧学生教務課	3ヵ月以上修学できない場合	39
復 学 願		休学事由が解消したとき	
退 学 願		大学をやめるとき	
再 入 学		退学したのち再入学するとき	
転 学 部・ 転 学 科		学部・学科を変更したいとき	
卒業後も勉強をつづける	㊦大学院課 ㊧学生教務課	本学大学院に進学する場合	79～
	㊦入試センター ㊧入 試 課	本学短期大学部生が本学の4年制学部編入する場合	
国際教育プログラム 外国人留学生支援	㊦国際協力センター ㊧学生教務課	海外農業実習・短期語学留学 海外研修・世界学生サミットなど	79～
進路相談・就職	㊦キャリアセンター ㊧キャリア課	キャリア、卒業後の進路、就職活動など	62～

各種届出・願出および証明書の交付

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁	
学 生 証 発 行	㊦ 学 生 課 ㊧ 学生教務課	常に携帯してください。	37	
仮 学 生 証 発 行		試験時のみ発行，発行料500円		
外 国 語 学 生 証		海外で必要な場合，大学生協（プレイガイド）で国際学生証発行の申請をしてください。（有料1,430円）		
学 生 証 再 交 付 願 （学生証を紛失・破損した場合）		再交付料3,000円		
住 所 変 更 届		変更が生じた場合は直ちに学生ポータルから修正してください。		38
保 証 人 住 所 変 更 届				
成 績 証 明 書	㊦ 学 事 課 ㊧ 学生教務課	自動発行機で発行します。 （稼働時間：授業のある日） ㊦ 平日 8：30～19：30 ㊧ 平日 8：30～17：00 発行料200円（英文は300円，窓口で発行）	38	
卒 業 見 込 証 明 書 （卒業年次生のみ発行）		窓口で発行します。 （業務時間）平日 8：30～17：00 発行料200円（英文は300円）		
在 学 証 明 書				
栄 養 士 資 格 取 得 見 込 証 明 書		窓口に届け出てください。		38
教 員 免 許 状 授 与 見 込 証 明 書				
各 種 英 文 証 明 書				
保 証 人 変 更 届		変更した場合は直ちに戸籍抄本（原本）を添えて提出してください。		39
改 姓（名） 届				
本 籍 地 変 更 届				
健 康 診 断 証 明 書	㊦ 健康増進センター ㊧ 保 健 室	自動発行機で発行します。 （稼働時間：授業のある日） ㊦ 平日 8：30～19：30 ㊧ 平日 8：30～17：00 発行料200円	50	

※証明書自動発行機は㊦農大アカデミアセンター 2F（p.224），㊧研究棟 1F（p.229）にあります。

※夏季休業中は，窓口業務時間が変更になることがあります。

通学方法

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
通学定期購入のための証明 (通学証明書発行)	㊦学 生 課 ㊧学生教務課	ほとんどの交通機関は学生証（裏に定期乗車券発行控を貼付）で購入できます。 駅等の窓口で、特に必要と言われた場合は申し出てください。	38
オートバイ通学登録許可証		㊦年2回（4月・10月）受付 ㊧随時受付 ㊦・㊧ともに説明会実施	25

旅行や帰省のときは

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
学 割 証 (学校学生生徒旅客運賃割引証)	㊦学 生 課 ㊧学生教務課	自動発行機で発行します。 (稼働時間：授業のある日) ㊦ 平日8：30～19：30 ㊧ 平日8：30～17：00	38
団 体 旅 行 割 引 証		課外活動や研究室等での団体旅行	

学費について

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
授業料通知送付先変更届	㊦学 生 課 ㊧学生教務課	送付先に変更が生じた場合は、直ちに学生ポータルから各自で変更してください。	38
学 費 延 納 願	㊦経 理 課 ㊧学生教務課	本人・保証人連名で提出 所定用紙が取扱い窓口にあります。	39～40

経済上の問題・事故・事件・その他のトラブル

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
奨学金を受けたいときは	㊦学 生 課 ㊧学生教務課	本学、日本学生支援機構及び民間団体の奨学金、教育ローンなど	41～43
交通事故・悪徳商法・盗難 その他のトラブル		どんなことでも相談に乗ります。 プライバシーは守ります。	27～30

アパートの斡旋

アパートの斡旋は、大学の事務局では行っておりませんが、次の所で斡旋しています

事 項	取扱い窓口	摘 要
世 田 谷 キ ャ ン パ ス	東京農業大学 生活協同組合 (大学生協住まい紹介)	常磐松会館本館1階 ☎03-3427-5769 (直)
厚 木 キ ャ ン パ ス	厚農商事(株) (JA厚木市農協の不動産部門)	小田急線本厚木駅南口前 ☎046-228-0182 📠0120-36-0182

健康について

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
定 期 健 康 診 断	㊦健康増進センター ㊧保 健 室	毎年4月に行います。 必ず受けてください。	50
怪我, 病気になる時		応急処置と医療機関の紹介を行います。	
健 康 診 断 証 明 書		自動発行機で発行します。 (稼働時間: 授業のある日) ㊦ 平日 8:30~19:30 ㊧ 平日 8:30~17:00	
学生生活でのさまざまな問題や 悩みについて	㊦ 学生相談室 ㊧ 学生相談室	皆さんの立場に立って一緒に考えま す。個人のプライバシーは厳守しま す。	

課外活動に関する届・願出

㊦世田谷キャンパス・㊧厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
合 宿 届	㊦学 生 課 ㊧ 学生教務課	農友会各部・同好会は事前に提出が 義務づけられています。 ㊦常磐松会館本館または常磐松学 生会館で申請。	201
集 会 許 可 願		所定用紙が取扱い窓口にあります。	
催し物開催許可願			
アンケート・署名・勧誘・ 募金活動許可願			
物 品 販 売 許 可 願			
ポスター・立看板・垂れ幕 提出許可願			
団 体 (同 好 会) 結 成 承 認 願		毎年5月頃に説明会を開催します。	

施設の利用

世田谷キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
教 室	学 生 課	所定用紙があります。	214
百 周 年 記 念 講 堂			
桜 丘 ア リ ー ナ	桜丘アリーナ内	桜丘アリーナで相談してください。	57
桜丘アリーナトレーニングルーム	トレーニングルーム内	講習会受講が必要で利用料がかかります。	
常磐松会館本館各学科室	各学科事務室		56
常磐松会館道場ミーティングルーム	農友会体連本部	所定用紙があります。	
常磐松学生会館ミーティングルーム等	常磐松学生会館事務室	事務室予定表に書き込む。	57

厚木キャンパス

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
教 室	学 生 教 務 課	所定用紙があります。	214
体 育 館			57
学 生 会 館			

その他

事 項	取扱い窓口	摘 要	参照頁
奥多摩演習林研修センター	研修センター	直接申し込んでください。 ☎0428-83-3352	97
富 士 農 場	富士農業事務室	直接申し込んでください。 ☎0544-52-0005	58 ・ 90

各種証明書・届出書類

学生証

学生証は「東京農業大学学生」としての身分を証明する唯一のものです。

学生証は試験を受けるとき、学割、定期、その他各種証明書の申込みや受け取りのときに必要であり、常時携帯しなければなりません。紛失・破損しないよう十分注意してください。万一、紛失・破損した時は、学生課（厚木キャンパスは学生教務課）で「**学生証再交付願**」（有料3,000円）を提出し、速やかに再発行してください。

改姓（名）した場合も改姓（名）届を学事課（厚木キャンパスは学生教務課）に提出した上で学生証の再発行を受けてください。この場合は無料です。

また、定期試験の時に学生証を忘れた場合は、当日のみ有効の「**仮学生証**」（有料500円）を学生課（厚木キャンパスは学生教務課）で発行します。

なお、海外渡航に際し「**外国語学生証**」が必要な場合は、大学生協で「**国際学生証**（有料1,430円）」の発行申請をしてください。

（見 本）



学籍番号は8桁の数字により表示され、この番号は在学中変わりません。履修登録、試験、証明書等の申込みには必ず使用しますから、正確に記憶してください。

[学籍番号の構成]

4	0	2	1	4	3	2	1
学科			入学年		番号		

[402は農学科、14は2014年入学、321は学科内番号]

学生証の氏名表記について、氏名に旧字体、異体字、俗字等が含まれている場合、機械処理上、その文字表記をJIS規格第一水準及び第二水準の範囲内の文字に置き換えて表記します（ただし、新字体であるJIS規格第一水準を優先して置き換えます）。

学生証をはじめ各種証明書、学内掲示、配布物等、すべての氏名表記も同様に置き換えます。

※置き換え文字の一例

「高」	→	高	「吉」	→	吉
「崎」	→	崎	「瀬」	→	瀬
「齋」	→	斎	「柳」	→	柳
「濱」	→	浜			など

住所変更

本人の住所や保証人の住所・電話番号に変更が生じた場合は、直ちに学生ポータルから各自で変更してください。通学定期乗車券発行控（学生証裏面の貼付シール・下記「通学定期券の購入」参照）の住所欄の変更は、**学生課**（厚木キャンパスは学生教務課）で毎年度新しいシールを発行しますので、自分で貼り替えてください。

新学年の4月に学生ポータルから履修登録を行いますが、同時に、住所を確認してください。変更がある場合は必ず住所確認画面から変更してください。

万一の事故や、大学からの緊急の連絡が確実に届くように、住所や電話番号、携帯電話番号等の変更のつど必ず届け出てください。

授業料等通知送付先の変更

授業料等通知送付先に変更が生じた場合は、直ちに学生ポータルから各自で変更してください。

保証人変更届

保証人を変更した場合は、**学事課**（厚木キャンパスは学生教務課）所定の用紙に記入して届け出なければなりません。なお、保証人の変更には、新しい保証人の署名捺印が必要です。

通学定期券の購入

通学定期券を購入する場合は、各駅の定期券発行所で申込み用紙に記入のうえ、学生証を添えて提出すると購入できます。「裏面シール」の通学定期乗車券発行控欄が一杯になったときは、新しいシールを交付いたしますので、**学生課**（厚木キャンパスは学生教務課）に申し出てください。

なお、学生証以外に「通学証明書」を提出しないと定期券が買えない路線があります。「通学証明書」の必要な学生は、学生課（厚木キャンパスは学生教務課）に学生証を添えて申し込むと即時発行されます。

※その他の路線についても、「通学証明書」の要求があれば、その指示に従って購入してください。また、2つ以上の路線使用の場合は最寄り駅の指示に従ってください。

学生証（カード）裏面シール

（通学定期乗車券発行控）

現住所 通学区間	〒156-8502 東京都世田谷区才代丘1-1 経堂 - 本厚木				2014年度 東京農工大学 東京農工大学 短期大学部			
通学定期乗車券発行控	発行年月日	期間	発行	駅	発行年月日	期間	発行	駅

学割証(学校学生生徒旅客運賃割引証)

○世田谷キャンパス

農大アカデミアセンター2Fの証明書自動発行機で発行します。

（稼働時間：授業のある日）8：30～19：30

○厚木キャンパス

研究棟 1 階の証明書自動発行機で発行します。

(稼働時間) 8:30~17:00

○自動発行機が故障して使用できない場合は、学生課（厚木キャンパスは学生教務課）窓口で発行しますので申し出てください。

- ・片道100kmをこえる帰省、正課（外）活動等の場合に発行されます（割引率2割）。
- ・発行枚数は年間（1年度）1人10枚で、1回の発行は2枚が限度です（有効期間は3ヵ月）。
- ・学割証は本人以外使用出来ません。不正使用の場合は3倍に相当する額を追徴されます。

改姓(名)届・本籍地の変更届

氏名・本籍地に変更があった場合は、**学事課**（厚木キャンパスは学生教務課）所定の用紙に記入し、戸籍抄本（原本）を添えて届け出なければなりません。なお、用紙は学生課にも置いてあります。

休学願

病気その他の理由で3ヵ月以上修学できないときは、その理由を証明する書類（病気の場合は医師の診断書）を添え、**学事課**（厚木キャンパスは学生教務課）所定の休学願をクラス担任、主事、学科長を経て**学事課**（厚木キャンパスは学生教務課）に提出し、学長の許可を得れば休学することができます。したがって休学するような事態が生じたときは直ちに願い出てください。休学開始の日を2週間以上さかのぼって願い出ることはできません。また休学を願い出るときは、休学期間終了時までの学費を納入したうえで、願い出なければなりません。なお、休学期間中の学費は所属学科・学年・休学月数によりそれぞれ異なります。詳細は法人本部経理課にお問い合わせください。

- 注) 1 休学しようとするときは、まず**学事課**（厚木キャンパスは学生教務課）に相談してください。
- 2 後学期（3月時点）で休学中の学生は、進級基準単位を満たしていても上級学年に進級することはできません。

復学願

休学の理由が解消し復学しようとするときは、原則として学期の終わりの前月（2月・8月中）に、あらかじめ**学事課**（厚木キャンパスは学生教務課）所定の復学願をクラス担任、主事、学科長を経て**学事課**（厚木キャンパスは学生教務課）に提出しなければなりません。

退学願

病気その他家庭の事情などで退学しようとするときは、**学事課**（厚木キャンパスは学生教務課）所定の退学願に学生証を添えて、クラス担任、主事、学科長を経て**学事課**（厚木キャンパスは学生教務課）に提出しなければなりません。

注) もし学生証を紛失したときは、その旨を退学願に明記してください。

学費

学費振込依頼書は全納及び第1回は4月上旬に、第2回は9月上旬に発送します。授業料及び整備拡充費は、東京農業大学学則第36条及び第36条の2並びに東京農業大学短期大学部学則第37条及び第37条の2により、第1回と第2

回に分けて分割納入することができます。

ただし、地震、風水害、干害、冷害、倒産、家計維持者の死亡等の特別な理由により、期日までに納入できない場合は、「学費延納願」に理由を明記のうえ保証人連署で、**経理課（厚木キャンパスは学生教務課）**に願い出なければなりません。

手続き等詳細は、**経理課（厚木キャンパスは学生教務課）**に相談してください。

その他の取扱内容

アルバイトの紹介

アルバイト情報の紹介を、世田谷キャンパスでは**常磐松会館本館1階喫茶「アミ」横の警備室兼事務室（管轄は学生課）**で、厚木キャンパスでは**学生教務課**で行っています。

①手続き

アルバイト求人票は、各キャンパスのアルバイト紹介窓口の所定の掲示板に掲出します。希望者は各キャンパスの紹介窓口に申し出てください。窓口備え付けの求人票ファイルで詳しい就労条件や応募条件を確認してから、求人先へ直接連絡をとってください。ただし、**1年生への紹介は、学生生活に慣れた頃、夏休み以降に行います。**

②トラブルが生じた場合

就労先でトラブルが生じた場合は**学生課（厚木キャンパスは学生教務課）**に相談してください。

学生課で紹介した以外のアルバイトでのトラブルについても、**学生課（厚木キャンパスは学生教務課）**で相談を受け付けています。

アルバイトの紹介は、皆さんの学業や生活が犠牲にならないように業種や職種を選択して紹介しています。アルバイトの目的は人それぞれですが、学業や生活を犠牲にしてまで行うことは、やはり避けなければなりません。

落とし物・紛失物について

キャンパス内で所持品を紛失したり盗難にあった場合は、**学生課（厚木キャンパスは学生教務課）**に届け出てください。届けられた拾得物について、落とし主が判明したものは**学生課（厚木キャンパスは学生教務課）**から本人宛に連絡します。落とし主が分からない場合は、**学生課（厚木キャンパスは学生教務課）**でまとめて3ヶ月間保管します。近年、特に落とし物が多くなっています。貴重品等は自己管理し、盗難にあわないように充分気をつけてください。

大学への意見

学生生活を送る上で、日頃、困っていることや改善してほしいことなどの意見がある場合は、副学長宛に（g-center@nodai.ac.jp）電子メールを送ってください。

投稿の際は、学籍番号・氏名等を明記してください。記載内容について確認（説明をお願い）する場合があります。いただいた意見は、充分検討し、業務運営の改善に役立てていきます。真摯な意見をお願いします。

奨学制度

人材育成の為、成績や人物ともに優秀な学生や、経済的理由により修学が困難な学生に対して、各種奨学金や教育ローンの制度があります。奨学金の申し込みや貸与には成績や人物、家計基準等の付帯条件があります。以下に本学で取り扱っている奨学金制度を一覧表にして説明いたします。

奨学金制度の詳細や不明な点は、**学生課**（厚木キャンパスは学生教務課）にお問い合わせください。

学内奨学制度

種類	出願資格・対象		金額	備考
特待生	減免	1年次 一般入試の合格者を対象として、一般入試における得点（成績）をもとに選考される	授業料の全額免除	○期間は1年間 ○年度毎に選考する ○選考人数は入学定員（各学科の学年ごとの定員）学生数の3%以内 ○平成25年度の特待生数（世田谷・厚木） 大 学 188名 短期大学 18名
		2年次以上 前年度までの学業成績（秀と優の単位修得率75%以上）と人物評価等を総合して学科長から推薦を受け選考される	授業料の半額免除	
「人物を畑に還す」奨学金	減免	○卒業後に出身地等において農林水産及び関連産業の担い手（専業）となる者 ○東京都、神奈川県、埼玉県及び千葉県以外の日本の道府県に所在する高等学校等出身者 ○正保証人が東京都、神奈川県、埼玉県及び千葉県以外に居住する自宅外通学者 ○経済的修学困窮者	農大と国立大学との学費の差額を考慮し、授業料から60万円を免除	○留学生を除く ○期間は1年間 ○毎年申請し、選考
東京農業大学・東京農業大学短期大学部 奨学生	貸与	入学後、家計の急変や災害等の理由によって、経済的に修学が困難になった者で、援助が必要な日本人の学費延納者	年額50万円 ※無利子	○本人の申請にもとづき所属学科長が推薦する ○貸与期間は1年間、但し継続は妨げない ○返還は、卒業・退学・除籍後、年払いで15年以内
東京農業大学・東京農業大学短期入学部 外国人留学生奨学生	支給	学業、人物ともに優れかつ経済的理由により修学が困難である外国人留学生	月額45,000円	○本人の申請にもとづき留学生専門委員会で審議し、学長が決定する ○支給期間は1年間、但し継続は妨げない
東京農業大学・東京農業大学短期大学部 教育後援会特別奨学金	貸与	入学後、保証人の怪我や病気入院または死亡等によって経済的に著しく修学が困難になった者	学費相当額（全額または一部） ※無利子	○貸与期間は、大学は入学から4年間、短大は2年間 ○返還は、卒業後6ヵ月を経過後10年以内
佐佐利彦記念 外国人留学生奨学生	支給	本学に学籍を有する私費外国人留学生にあって、特に有為な人材で、かつ学費の負担が困難と認められる者（経済援助を行うことにより、母国の発展に寄与する人材の育成に資することを目的とする）	奨学金の果実の範囲内	○本人の申請にもとづいた学部長からの推薦候補者について、学生部長が資格審査し、学長が決定する ○支給期間は1年間、但し継続は妨げない
運動選手特待生	免除	運動選手として特に優れた実績と、将来における特段の活躍が期待される優秀な人材で、第一種と第二種がある	第一種 入学金・授業料・整備拡充費を免除	○特待生の期間は当該学生の最短の就学年数 ○強化指定部またはそれに準ずる部の部長から学長に申請する ○入学後、運動成績を審査委員会が毎年確認する
			第二種 授業料を免除	
国際食料情報学部 特別留学生	減免	海外協定校学長及び校友会海外支部長の推薦を受けた、成績及び人物優秀な者	入学金・授業料・整備拡充費も実験実習費・諸会費の納付金の全額	特別留学生の期間は4年間とし、学長が認めるときは延長することができる

○「学費の分納・延納制度」を設けており、経済的援助の一助としている。（p.39「学費」を参照のこと）

○「外国人留学生指定宿舍補助実施要綱」を定め、国際バイオビジネス学科にあっては外国人留学生の住居費の一部補助（一律10,000円）を行っている。

学外奨学制度・日本学生支援機構奨学金

種 類	出願資格・対象	金 額	備 考
第一種奨学金 ※無利子	1年次	平成25年度の貸与月額 は下記金額から選択 (1年次生) [大学] 自宅通学 30,000円 54,000円 自宅外通学 30,000円 64,000円	○卒業後、進学(大学院及び学士編入学等)した場合は、終了或いは卒業まで返還が猶予される。 ○貸与開始後、留学・休学・退学等学籍に異動が生じた場合は、大学に申し出なければならない。
	2年次以上	[短期大学] 自宅通学 30,000円 53,000円 自宅外通学 30,000円 60,000円	
[緊急採用] ○家計支持者が失職・破産・倒産・病氣・死亡、または火災・風水害により緊急に奨学金が必要になった場合、随時に申し込みができる。 ○貸与開始月は、申し込み年度内の4月を限度として事由発生月以降から翌年の3月まで。			
第二種奨学金 ※有利子	○出身学校または在籍する学校における成績が平均水準以上と認められる者 ○特定の分野で特に優れた資質・能力を有すると認められた者 ○学修に意欲があり、学業を確実に修了できる見込みがあると認められる者 ○大検合格者で上記に準ずると認められる者	平成25年度の貸与月額 は下記金額から選択 30,000円 50,000円 80,000円 100,000円 120,000円	○卒業後、進学(大学院及び学士編入学等)した場合は、終了或いは卒業まで返還が猶予される。 ○貸与期間中であっても必要に応じて貸与月額を変更することができる。 ○貸与開始後、留学・休学・退学等学籍に異動が生じた場合は、大学に申し出なければならない。
	[応急採用] ○家計支持者が失職・破産・倒産・病氣・死亡、または火災・風水害により緊急に奨学金が必要になった場合、随時に申し込みができる。 ○貸与開始月は、4月から翌年3月の間の希望月から卒業予定月まで。		
入学時特別増額貸与 ※有利子	○毎月の貸与月額のほかに、4月の基本月額に定額を増額して貸与を受けることができる。 ○4月を始期として第一種及び第二種奨学金の貸与を受ける者で、増額貸与を希望する者。 ○奨学金申請時の家計基準における認定所得がゼロになる者、または「日本政策金融公庫の教育ローンの融資が利用できなかったことについて(申告)」を提出した者。 ○貸与額は有利子で、10万円、20万円、30万円、40万円、50万円から選択し、奨学金の第1回目の振込時に上乗せされる。 ○入学時特別増額貸与だけを借りることはできない。		

1. 日本学生支援機構奨学金の貸与予約生について

高校在学中(3年生の1学期)に大学や短大への進学を条件に奨学金を申し込み、貸与(予約)が認められた者は、入学後に本学の学生課(厚木キャンパスは学生教務課)から提示される「学校別パスワード」と採用候補者決定通知に印字されている「個人別パスワード」を使用してインターネットから直接入力して届け出てください。

2. 高校在学中の日本学生支援機構奨学金受給者について

高校在学中に日本学生支援機構奨学金の貸与を受けていた者は、入学後に**在学届**を**学生課**(厚木キャンパスは**学生教務課**)に持参してください。大学を通して日本学生支援機構に提出します。大学・短大の卒業まで奨学金の返還猶予が受けられます。ただし、留年で卒業が4年以上かかった場合はその限りではありません。

学外奨学制度・その他の奨学制度

1. 地方自治体・地方公共団体・民間育英奨学事業団体

大学・短大の新入生を対象にして、募集時期は毎年4月から6月頃にあります。

大学に募集要項を送ってくる自治体や団体については、**学生課**（厚木キャンパスは**学生教務課**）の学生ポータル（掲示板）で募集をお知らせします。掲示されない自治体や団体については、該当する自治体や団体に直接問い合わせてください。

このような奨学制度は、ほとんどの場合、日本学生支援機構の奨学金との併用ができませんので注意してください。

2. 日本政策金融公庫教育ローン

新入生のみならず在校生も利用することができます。

融資額は学生一人につき300万円以内で、返済期間は15年以内です。詳しくは最寄りの日本政策金融公庫各支店または各相談センターにお問い合わせください。

●「国の教育ローン」コールセンター／0570-008656（ナビダイヤル）又は03-5321-8656

3. 東京農業大学・東京農業大学短期大学部提携教育ローン

本学では、**三井住友銀行・三菱東京UFJ銀行・みずほ銀行**と教育ローンを提携しています。一時的或いは緊急に必要な場合に利用できます。

融資額は10万円から300万円まで提携銀行によって異なります。融資条件や利子等も提携銀行によって異なります。パンフレットは**学生課**（厚木キャンパスは**学生教務課**）に置いてありますが、詳しくは各銀行に直接問い合わせてください。

防火・防災について

1 はじめに

充実した学校活動の基本は、安全・安心です。地震、火災、事故など、私たちの身の回りにはいつ起こるかわからない危険要因が多様に潜んでいます。決められた学内ルールをきちんと守り、災害に強い安全で安心なキャンパスで勉強やクラブ活動ができるようにしましょう。

2 火災を起こさないために

- タバコの火の不始末は火災の大きな原因となりますので次のことを守ってください。
- キャンパス内は、屋外の喫煙指定場所以外は**全て禁煙**としています。
(教室・研究室・部室・食堂・図書館・寮室内・トイレなどは禁止)
- 学内外での歩きながらの喫煙は**厳禁**です。都内では、区条例などにより罰金が科せられていますから、気を付けてください。
- タバコの吸い殻は、側溝などへ投げ捨てないでください。キャンパス美化にご協力願います。
- 吸い殻は、ごみ箱ではなく、必ず専用の容器、吸い殻入れへ捨ててください。
- 研究室では、危険物や高圧ガスボンベなどが多量に使用されており、電気ストーブ、ガスストーブ、灯油ストーブなどの持ち込みや使用を禁止しています。部室においてもガソリンや灯油などの危険物の保管は禁止です。
- 本学は、実験実習が多く、研究室では多種多様な実験を行っています。危険物、化学物質を使用する場合は、担当教員の指導のもと、決められた方法、手順を守り十分注意して取り扱ってください。薬品類は、指定された保管場所に必ず、戻しておいてください。
- 劇毒物などの化学薬品の保管庫は、担当教員の指導のもと、必ず**施錠して管理**してください。本キャンパス内は、不特定の人が容易に入室することができますので、お互いに十分注意してください。
また、3.11の時は、薬品が棚から落下して、混触火災を起こしています。大事に至りませんでしたでしたが、十分に気を付けてください。
- 本学の研究室内では、酸素、水素、窒素、一酸化炭素、アンモニアなど、危険な多種多様な高圧ガスボンベが使用され、実験器具などに接続されています。転倒した場合などは、ボンベの接続部が外れることも予想されますから、ボンベの取り扱いには十分に注意してください。
(防災標語) 「実験中に グラツときたら ボンベの閉鎖と 火の始末！」
- ボンベの搬送や交換は、原則として専門業者に行わせてください。学生や院生が移動や接続をする場合は、必ず指導教員の確認を得てください。

3 火災が発生したら

- 火災を発見したら落ち着いて、被害を最小限にするために次の行動をとってください。
- 早く周りの人たちに「火災」を知らせるため、**大声で「火事だ〜！」**と叫んで、他の人の協力を呼びかけてください。
いざというときには声が出せないものですが、大きな声を出すということは、周りの人に火災を教えると同時に自分を落ち着かせる効果があります。
- 屋内消火栓の火災報知機(非常ベル)を押して、**ブザーを鳴動**させてください。屋内消火栓を知っていますか。各校舎の廊下や通路に設置してあります。屋内消火栓の箱の上部には、非常ベルがありますので、火災などを発見した場合は、押して警報を鳴らしてください。直ぐに、警備員や設備担当者が駆けつけます。

●火災、救急の場合は、119番通報（東京消防庁総合指令室）してください。

（例）「東京消防庁です。火事ですか？救急ですか？」「火事です」「何区何町何丁目何番何号ですか。」「世田谷区桜丘1丁目1番1号 東京農業大学○号館○階です」「何が燃えていますか。」「実験室が燃えています」「ケガ人はいますか」「ケガ人はいません」「逃げ遅れた人はいますか」「全員避難しました」「わかりました。消防車すぐに向かいます」

○119番通報後、世田谷キャンパスは、警備本部 内線5555 外線03-3426-6087へ。厚木キャンパスは、中央監視室 内線3100 外線046-270-6221 へ通報してください。

○近くにある消火器や屋内消火栓を活用し、周りの人たちと協力して消火してください。天井まで炎が上がったら、ドアを閉めて避難してください。（消火器等の取扱いは、各キャンパスの消防訓練等で指導します。）

○煙が立ち込めていたら姿勢を低くして、避難してください。

4 火災時の避難方法は

○室内の火災の勢いが強く、身の危険を感じたらドアは閉めて避難してください。

○煙の中を避難する時は、ハンカチなどで口や鼻を覆い鼻はつまんでください。

○化学薬品は、容器の蓋を閉めて避難してください。

○裸火は消し、ガスの元栓、電気器具の電源は切ってから避難してください。

○高圧ガスボンベは、バルブを閉鎖してから避難してください。

○サイレンが鳴ったら、部屋から出て非常放送を聞いてください。

○非常放送や教職員の指示に従って避難してください。

5 地震から身を守るためには

○揺れを感じたら、頭部を守り、机の下へ入ってください。

○揺れが収まった時に出入口は開け、いつでも避難できるようにしてください。

○実験は直ちに中止し、薬品の容器の蓋は、閉めてください。

○都市ガスのコック、電気器具のブレーカーは閉鎖してください。

○使用中の高圧ガスボンベは、バルブを閉鎖してください。

○揺れが収まってから、非常放送、教職員の指示により避難を開始してください。

○エレベーターで揺れを感じたら、全階ボタンを押して最寄りの階から屋外へ避難してください。途中で止まったままの場合は、非常ボタンを押し、エレベーター管制室、携帯電話で警備本部（03-3426-6087）へ連絡してください。

○避難する時は、校舎から離れてガラスや外壁の落下に注意して避難場所へ避難してください。

【世田谷キャンパス】グラウンド・野球場へ避難

※ただし、1号館と農大アカデミアセンター内にいる学生等は、身の安全を図り、指示あるまでそのまま待機してください。

【厚木キャンパス】キャンパス内指定場所へ避難

6 大規模地震発生後は

○大規模地震が発生した場合は、むやみに学外に出ないでください。

○安否を確認しますので、指示あるまで避難場所又は1号館に待機してください。

○学外にいる学生は、必ず各学科の指導教員へ自分の安否を報告してください。

- 学内外の被害状況や交通状況等により学内に留まらせるかどうか本学で判断します。
- 長時間に及ぶ場合は、非常用飲料水、食料などを配布します。
- 就寝する場合は、就寝場所を指定し寝具類を配布します。
- 本学は、学生の皆さんの障害とならないように留意しつつ、帰宅困難者をキャンパス内に受け入れますのでご協力願います。
- 学内外にいる学生は、本学から連絡する情報に常に留意してください。

7 防災訓練などに参加しよう

- 本学では、毎年、春は**避難訓練**、秋の収穫祭前には**初期消火訓練**を行いますので積極的に参加してください。
- 秋は、実験研究室など、薬品や高圧ガスボンベなど、危険物の安全な取扱いについて「**防災管理セミナー**」を開催しますので積極的に参加してください。
- 毎年行う**普通救命講習会**は、救急隊到着までの救命処置や**AED**の操作を習得できます。取得した「救命技能認定証」は、就職先でも求められます。ポータル等でお知らせしますので積極的に参加してください。

8 やっておきたい地震対策は

学内では

- 避難口や避難場所を事前に確認しておいてください。
- 避難通路や非常口となる出入口、非常扉、屋内消火栓の周辺には、障害となる物品等は置かないでください。
- 書棚、薬品庫などは転倒や落下を防ぐため、転倒防止金具などで固定してください。
- 冷蔵庫やコピー機などは暴走を防ぐため、暴走防止器具などで固定してください。
- 学内には、消火器、屋内消火栓、避難器具を消防法に基づき配置しています。普段から位置を把握し使用方法を習得してください。
- 徒歩で避難することを想定して、帰宅経路を事前に調べて置いてください。
- 徒歩で帰宅することが考えられるので、スニーカーなどを用意しておいてください。
- 携帯電話が使用できないことを想定して、家族との連絡方法を決めておいてください。
- 研究室、クラブ部室等には、停電に備えてランタン、懐中電灯や携帯ラジオを用意しておいてください。

自宅や寮では

- 飛散ガラスから身を守るため、ヘルメット、軍手、スニーカーなどを用意しておいてください。
- 非常用持出品を決めておき、早期に持ち出せるようにしておいてください。

(例)

貴重品（お金・携帯電話等）・非常用食料・飲料水（1日用）・下着・衣類・タオル・雨具・懐中電灯・ラジオ・軍手・スニーカー・カイロ・薬など

大地震から自分を守る

世田谷
キャンパスで

大地震 が発生 したら

身を守る

テーブルにもぐる カバンで頭部を覆う
危険ならすぐ逃げる

実験を中止する

火の始末 電源を切る
都市ガスの元栓 高圧ガスボンベのバルブを閉める

消す 逃げる 助ける

出火したら 大声で知らせ初期消火 ケガ人を守る
危険なら戸を開けて逃げる

被害を知る

閉じ込められないように扉をあける
安全を確認し 指示を待つ

大地震がきたら

●身を守る



机の下にもぐる 頭をカバンで守る ドアを開ける

●実験を中止



全ての実験をとりやめる 高圧ガスボンベの栓を閉める ガス栓を閉め、電気をOFF

大地震がきた後は

●むやみに学外に出ない



むやみに外に出ない 協力して助ける 心臓マッサージとAED

●指示を待つ



非常放送をよくきいて 家族の安否確認 情報の収集

火災が起きたら

●知らせる



大声で叫ぶ 非常ベルを押す 119番と警備本部へ

●消す



消火器を使う 屋内消火栓を使う

●逃げる



背を低くして 避難は声を掛け合って みんなで協力

やっておきたい対策

●事前の準備



帰宅路の確認 帰宅用のスニーカー 非常用品

●転倒暴走の防止



金具で固定 コピー機、大型実験機器の固定

●訓練・セミナーに参加



消火訓練 避難訓練 救命講習をうけよう

あわてず 騒がず 落ち着いて

東京農業大学世田谷キャンパス危機管理委員会

2013.3.11

世田谷キャンパス リサイクルシステム

このリサイクルシステムは、世田谷キャンパス内でのルールです。みなさんのお住まいとなる地域の排出方法とは異なります。

— 分別ボックス用 —

～混ぜればごみ ・ 分ければ資源～

燃えるごみ

- ☆ 紙くず(紙コップ等)
- ☆ 割り箸
- ☆ 布類(タオル等)
- ☆ 紙パック(ジュース類等)
- ☆ 木くず(25cm以下)

燃えないごみ

- ☆ ビニール類(ビニールテープ、ラップ等)
- ☆ 弁当容器・食品トレイ(生協トレー以外)
- ☆ プラスティック類(ボールペン、FD・CD、ストロー等)
- ☆ 皮革類(靴、鞆、ベルト等)
- ☆ アルミホイール
- ☆ 金属類(クリップ等金具類)
- ☆ ゴム類

リサイクルされる物

生ごみ

- ☆ 食べ残し(水分を切ること)

スチール缶

- ☆ スチール缶 

古紙

- ☆ 雑誌・本 ☆ 新聞紙
- ☆ お菓子箱(紙製)
- ☆ プリント用紙 ☆ OA紙(金属、フィルム・セロハンテープ等は取り除く)

アルミ缶

- ☆ アルミ缶 

ペットボトル

- ☆ ペットボトル(キャップ・ラベルは燃えないごみへ)

ビン

- ☆ ビン(キャップは燃えないごみへ)(ビールビン、一升ビン等のリターナブルビンはリサイクルステーションへ)

環境管理課からのお願い

- ☆ 分別ボックスに入らないものは排出しないでください。直接、リサイクルステーションにお持ちください。
- ☆ 危険な物・ライター・電池は、直接リサイクルステーションへお持ちください。
- ☆ タバコの吸殻は喫煙所の灰皿へ排出してください。

世田谷キャンパスは、廃棄物の発生抑制の推進と廃棄物のリサイクル率向上に取り組んでいます！ご協力をお願いします！

※ 世田谷キャンパスには、この「分別ボックス用」他に「研究室・事務室・農友会等団体用 1」「研究室・事務室・農友会等団体用 2」「実験廃棄物用」の3種類があります。廃棄物の種類、場所によって異なります。

厚木キャンパス 廃棄物の出し方

(2009年10月開始)

基本事項

- ① 所管名・研究室名を明記して出すこと
- ② 場所・日時・ルールを厳守すること
長期休業中(夏期・冬期休業など)の取り扱い別途連絡する
- ④ 廃棄物伝票が必要な場合は排出場所に持込む前にエコセンター事務室に連絡すること 連絡先=エコセンター事務室 内線2110
- ⑤ 廃棄物伝票は、教職員ポータルから出力すること
- ⑥ 廃棄物伝票は、廃棄物伝票の種類欄1種類につき1枚に記入すること



再資源化



可燃処理



埋立処理

区分	品目・種別	注意事項	廃棄物伝票・受付場所	
 カン ペットボトル プラスチック ビン	アルミ缶、スチール缶 スプレー缶 缶詰・菓子の缶	空にして洗ってつぶすこと スプレー缶は穴を開けること 缶詰の缶は空にして洗うこと	エコステーション (研究棟裏) (本部棟裏) ※入りきらない場合は持ち 帰り、後日排出すること	
	PET製品	空にして洗ってつぶすこと !キャップ・ラベルはプラスチックへ !PET繊維製品は可燃へ		
	容器・包装等プラスチック プラスチック製品	空にして洗うこと シール・テープはできるだけはがすこと		
	飲料・飲食用	空にして洗うこと !割れたものは紙で包んで「危険」と表記して不燃物へ !酒瓶・ビール瓶は販売店へ		
 可燃物 紙	汚れた紙、カーボン紙 印刷機のマスター、感熱紙 布、皮革、ゴム類、木屑 少量の生ゴミ	割り箸などでゴミ袋が破れないようにすること 金属やプラスチックは取り除くこと 長いもの、大きいものは40cm以下に切ること 生ゴミは水分をしぼること⇒大量の場合は総務課へ相談	エコセンター事務室 (長谷門脇) 内線2110 月～金12:30～16:00	
	ダンボール 新聞・雑誌 シュレッダー	ダンボール製品 新聞紙、週刊・月刊・漫画誌 シュレッダーくず		つぶして出すこと。2箱以上は紐で束ねること 新聞と製本雑誌は分別しそれぞれ紐で束ねること シュレッダーくずだけを二重のビニール袋に入れること
	その他の紙	封筒、チラシ、メモ レポート用紙、OA用紙 ボール紙、菓子箱		紙袋またはダンボール箱に入れ封をすること !ティッシュ、油污れのは可燃へ
	機密書類	個人情報に記載されたもの等		ダンボール箱に入れ封をし「機密」と明示すること !溶融炉への投入に立会いを希望する場合は総務課へ 「機密」の表記がない場合「その他の紙」として取り扱います
 粗大ゴミ 不燃物 産業廃棄物	粗大ゴミ	什器・備品 電気製品 農業資材	備品ラベルがあるものは備品廃棄手続きを行うこと パソコン、パソコン用周辺機器類を含む 土などの汚れは取り除くこと	 廃棄物伝票
	家電5品目	テレビ、冷蔵庫、洗濯機 エアコン(室内機・室外機) 冷凍庫	備品ラベルがあるものは備品廃棄手続きを行うこと 廃棄物伝票に内線番号と外線電話番号を明記すること	 廃棄物伝票
	不燃物 産業廃棄物	金具、電池、ガラス、陶器 その他大量、大型のもの	割れたものは紙で包み「危険」と表記すること !不明な点は総務課またはエコセンター事務室へ	 廃棄物伝票
 実験廃棄物	廃液、廃油 薬品試薬副生成物	取扱注意の物品は、薬品1種類ごとに伝票を作成すること 薬品・試薬容器(ビン・ポリなど)は実験廃液と同様にすること 運搬には十分注意すること	 実験廃棄物伝票	エコセンター事務室 (長谷門脇) 内線2110 月～金12:30～15:30 大量の生ゴミは 総務課に相談!
	医療系廃棄物(感染性) (注射器・注射針・血液で汚染されたもの)	メディベールに密閉すること メディベールのフタが閉まらなかったらエコセンター事務室に連絡すること。運搬には十分注意すること	 廃棄物伝票	
	実験系廃棄物	メディベールに密閉すること プラスチックシャーレは処理袋でオートクレーブにかけること 運搬には十分注意すること	 廃棄物伝票	
	堆肥化可能な実験廃棄物 (食品・植物・大量の生ゴミ)	排出前に総務課に相談 堆肥化できない物(プラスチック・金属等)を除去すること 圃場等で処理できないもの	 廃棄物伝票	
 屠体 汚物	屠体、へい獣、死籠卵 家畜保健衛生所報告の屠体	二重のビニール袋に入れること 速やかに総務課に連絡すること	 廃棄物伝票	保健所報告の屠体は 総務課に連絡!
	堆肥化できない糞、残渣、敷料 糞尿で汚れた新聞紙など	環境ホルモンが含まれているもの 水を切り、汚水が出ないようにビニール袋に入れること 堆肥化が可能なものは排出せず総務課に相談する		
 その他	分別が不明な廃棄物	上記事項に当てはまらない廃棄物は、総務課に相談すること		総務課 内線5051

廃棄物の分別について

図書館・学術情報センター

図書館（世田谷）

平成26年度に新設した図書館では、授業や研究に、あるいは学生生活に役立つ資料や情報をたくさん揃えていますので、積極的に利用してください。

開館時間

	平日	土曜日	日曜日・祝日
授業期間中	9：00-21：00	9：00-17：00	閉館
定期試験対応期間	8：45-21：00	9：00-17：00	9：00-17：00
その他の期間	9：00-17：00	閉館	閉館

○大学の休業日や行事等で開館日・開館時間の変更があります。

図書館内の掲示や、ホームページ掲載情報（PC・モバイル）を確認してください。

○7月と1月を除き、第3木曜日の午前中は館内整理のため、11時30分からの開館です。

場 所

農大アカデミアセンター 3階-7階 ※ p.69-73参照

○3階と6階に出入口があります。

○入退館には、学生証をゲートに通す必要があります。必ず、学生証を携帯してください。

○貸出期限を過ぎた利用者は、入館できません。（平成26年5月より）

注意事項

○飲食は禁止しています。ただし、4、5、7階EVホール西側の携帯エリアでは飲むことができます。飲食物を図書館内に持ち込むときは鞆や袋にしまい、飲料の持ち込みについてはペットボトル等ふたのできるものに限り、

○静粛に利用することが原則です。4階グループ室、学習室、6階コミュニケーションフロアでは談話が可能ですが、大きな音・声を出すことは控えてください。

○モバイル機器での通話は禁止です。ただし、4、5、7階EVホール西側の携帯エリアでは通話可能です。

○館内で利用した資料は、必ず元の場所にもどしてください。場所がわからなくなった場合は、返却台に置くか、職員に尋ねてください。

○濡れた傘を持ち込む場合は、しずくをよく払い、備え付けの袋に入れてください。資料やパソコンを濡らさないように注意してください。

○閲覧席に荷物を置いたまま長時間にわたり離席される場合、荷物をカウンターで預かる場合があります。

資料を探す

○OPAC（蔵書検索）を使って調べてください。

各階にOPAC専用端末があります。また、図書館内設置のパソコンや自宅のパソコン、あるいはモバイル機器からも調べることができます。配置場所が世田谷図書館であることを確認し、請求記号を手元にひかえてください。「閲覧票」の印刷もできます。配置場所が教員研究室や厚木・オホーツクの場合は、カウンターに問い合わせてください。資料は請求記号順に並んでいます。図書館内掲示の配架マップを参考に、探している資料の請求記号をたどってください。

○本学に所蔵のない資料は、購入希望を申し込むことができます。ただし、雑誌資料は対象外で、学習・研究に相応しい資料であることを図書館で判断します。

貸出

○借りたい資料と学生証を持って、カウンターあるいは自動貸出機で手続きしてください。

資料	期間	冊数
図書	2週間	4冊
雑誌	館内での閲覧のみ	
ノートパソコン	館内での利用のみ	

○定期試験対応期間には、図書の貸出期間が3日間になります。

○長期休暇には、次期の授業開始日を返却期限として、貸出冊数が10冊になります。

○貸出中の資料を予約するには、カウンターあるいはオンラインで申し込みができます。

○厚木・オホーツクの資料を取り寄せることができます。カウンターに申し込んでください。

返却

○貸出資料は、3階・4階カウンターへ返却するか、あるいは3階の返却ポストに投函してください。

○閉館時には、3階・6階の返却ポストに投函してください。

○貸出中の資料を紛失・汚損した場合は弁償となります。カウンターに申し出てください。

○返却期限を過ぎた利用者は、入館できません。3階インフォメーションで手続きが必要です。

他機関資料の利用

本学図書館に所蔵がない場合、他の大学図書館などの資料を利用することができます。

紹介状発行：他機関へ直接訪問して資料を閲覧する場合は、事前に訪問先と調整し「紹介状」を発行します。

文献複写：主に学術雑誌に掲載された論文の複写を取り寄せることができます。複写料と送料の実費が利用者負担となります。

現物貸借：図書資料を取り寄せることができます。ただし、図書館内のみでの閲覧利用となります。往路の送料が利用者負担となります。

世田谷6大学コンソーシアム（国士館大学、駒澤大学、昭和女子大学、成城大学、東京都市大学）：加盟校の間では、「紹介状」なしで訪問利用できます。学生証持参のうえ訪問してください。図書資料の貸出も可能です。詳細はカウンターかホームページにて確認してください。

パソコンを使ってできること

図書館内に設置されたパソコンは、インターネット利用のほか、農大アカデミアセンター6階コンピュータ自習室のパソコンとほぼ同じアプリケーションを提供しています。また、ノート型パソコンを6階PCカウンターで貸し出しています。図書館内は全域に無線LANが付設されているので、図書館内を自由に持ち運んで利用できます。利用の際は、入学時に配布された「利用者ID」が必要です。必ず、ネットワークガイダンスを受講し、『農大ネットワーク利用ガイド』をよく読んで、ルールを守って利用してください。パソコンから印刷する場合には、ご自身で用紙を持参してください。

以下に挙げたサービスを提供していますが、●印のサービスは大学内のネットワークに接続したパソコンからのみ利用できます。これらのサービスを学科や自宅のパソコンから利用する場合は、リモートアクセスの設定が必要です。詳細をカウンターに問い合わせてください。

○図書館ホームページ

開館日時の変更や、各種サービス保守停止などのお知らせを掲示しますので、こまめに確認してください。また、下記のサービスを利用する窓口になっています。

○OPAC（蔵書検索）

図書館が所蔵する資料を調べることができます。

○文献複写・現物貸借・購入希望の申込

カウンターで用紙記入のうえ申し込みできますが、オンラインでの申し込みも可能です。

●電子ジャーナル・電子ブック

洋雑誌の大部分、和雑誌と図書の一部を電子媒体で提供しています。

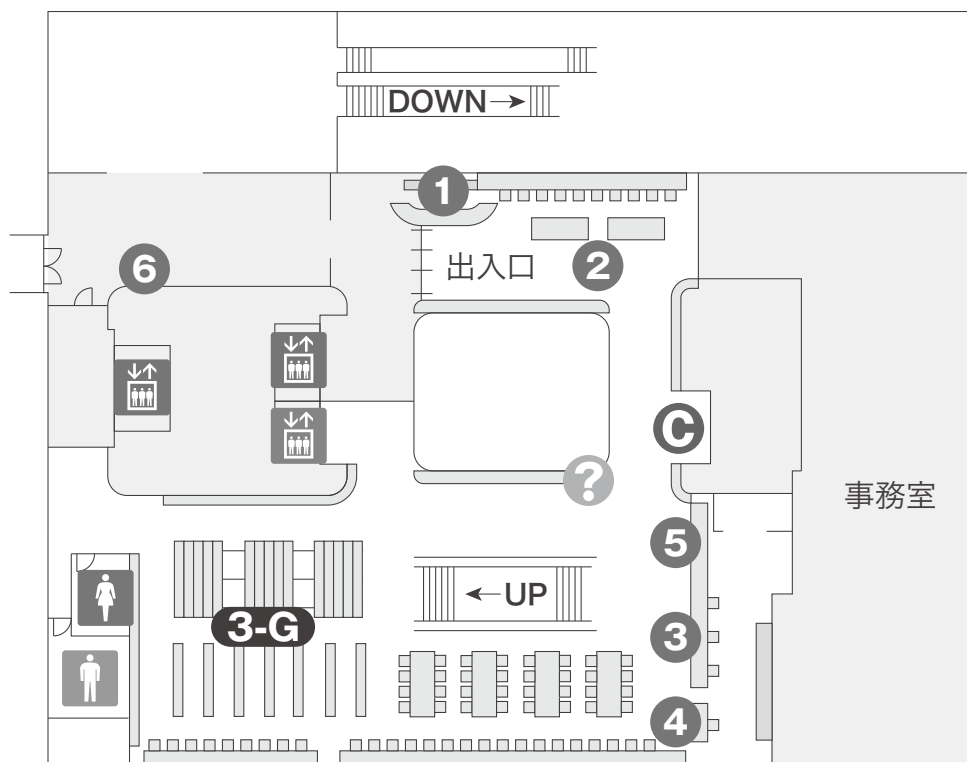
●文献検索データベース

学術雑誌に掲載された論文などの、文献情報を検索できるデータベースです。

それぞれの詳細な使い方については、カウンターへ問い合わせるか、講習会を開催しますので参加してください。

施設と資料の案内

3階



○出入口

農大アカデミアセンター3階から、また1号館連絡通路からの出入口です。

①インフォメーション

総合案内です。

②ブラウジングコーナー

最新の新聞と一般雑誌が並んでいます。図書館内のみで利用できます。

③メインカウンター

サービスの総合窓口です。自動書庫の資料はこちらに請求してください。

④レファレンスカウンター

レポート課題が出たときなど、資料の探し方や論文の書き方についての相談を受け付けます。

⑤自動貸出機

スタッフの手を借りず、自分で貸出処理を行えます。

⑥返却ポスト

閉館時には、こちらへ図書を返却してください。

②蔵書検索 (OPAC)

◎コピー機

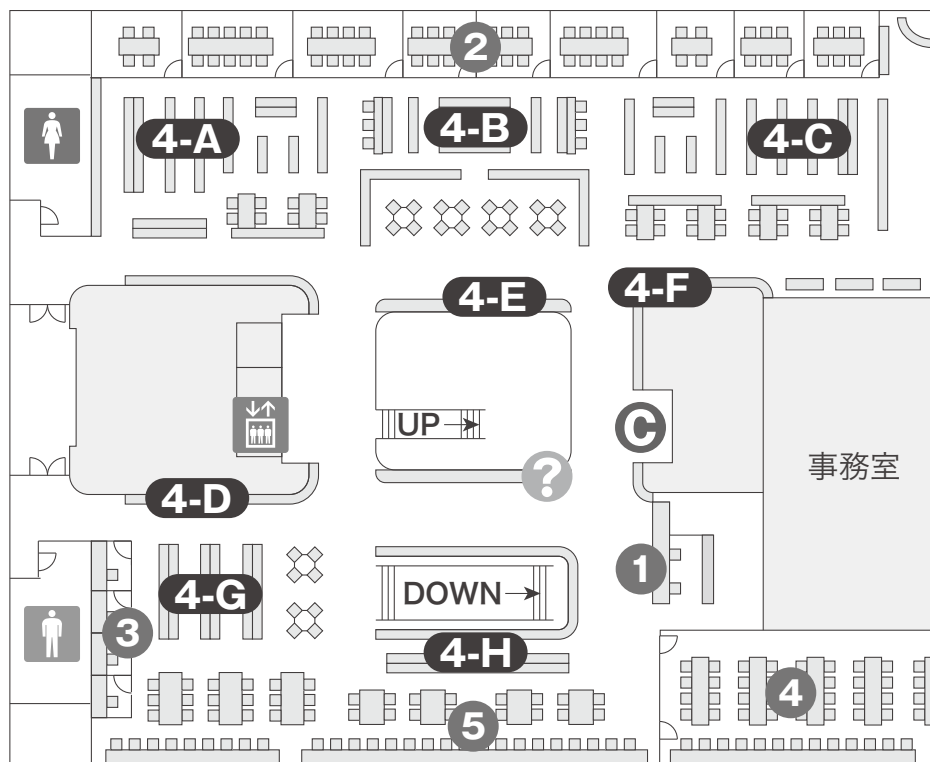
③-G 参考図書

辞書・事典・図鑑など。図書館内のみで利用できます。

③-G 統計資料

官公庁の発行する年次統計や白書など。図書館内のみで利用できます。

4階



①サブカウンター

②グループ室

4～10名のグループで利用でき、談話が可能です。4階サブカウンター申し込んでください。

③視聴覚ブース

図書館で所蔵している視聴覚資料の視聴ができるブースです。持ち込みの資料は利用できません。4階サブカウンターで申し込んでください。

④学習室

グループで談話が可能です。申し込みは不要です。

⑤PCコーナー

デスクトップパソコン16台とプリンタがあります。

⑦蔵書検索 (OPAC)

⑧コピー機

④A 和書－自然科学分野

④C 和書－自然科学分野

請求記号の先頭数字が「4」で始まる資料です。

④B 指定図書

教員が授業に役立つ資料を指定してします。学科ごとに並んでいます。

④B 教員著書

本学教員の著作した資料が並んでいます。館内閲覧のみですが、同じ資料が請求記号順の別の場所に並んでいるので、貸し出しはこちらの資料を利用してください。

④D 視聴覚資料

DVDやCD、ビデオテープの資料です。視聴覚ブースのほか図書館内のパソコンでも利用できます。パソコンで利用する際はヘッドホンを貸し出しますので、カウンターで申し込んでください。

④E 大型図書

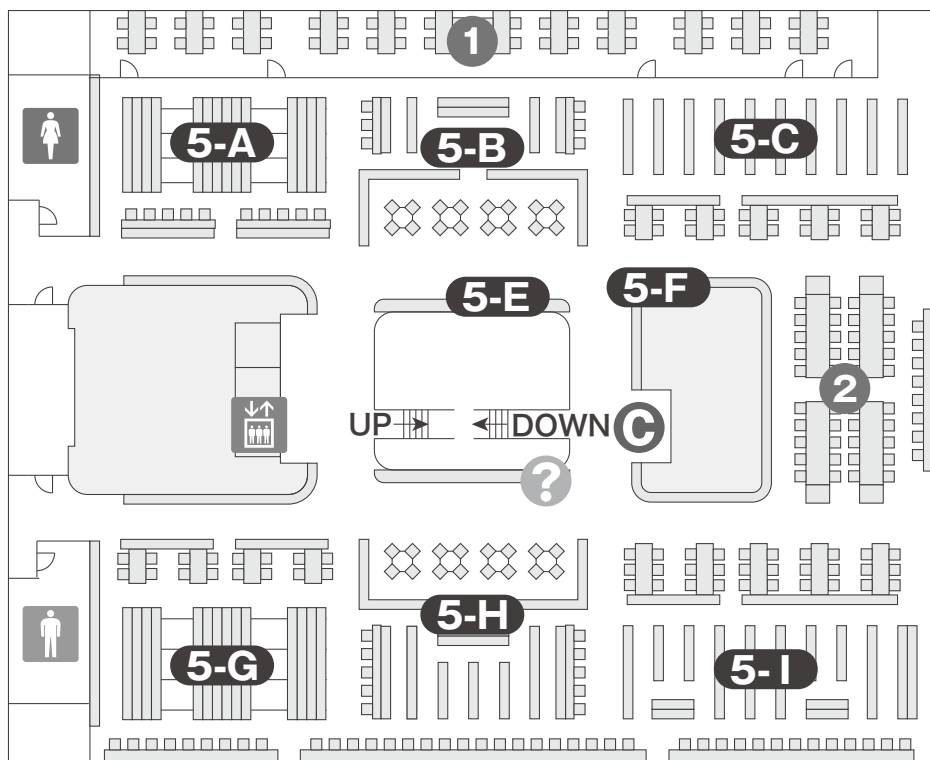
④F 新書

岩波新書、中公新書が番号順に並んでいます。

④G 新着学術雑誌・紀要・報告書

新しく入った、製本する前の学術雑誌がタイトル順に並んでいます。図書館内のみで利用できます。

5階



① 静寂エリア

静かに資料の閲覧や学習を行う場所です。パソコン・電卓など音の出る機器は利用できません。

② PCコーナー

デスクトップパソコン40台とプリンタがあります。

③ 蔵書検索 (OPAC)

④ コピー機

5-A 製本雑誌 (和)

5-G 製本雑誌 (和)

1981年以降の日本語製本雑誌が請求番号順に並んでいます。

(1980年以前の製本雑誌は地下の自動倉庫にあります。)

5-B 和書 - 総記

請求記号の先頭数字が「0」で始まる資料です。

5-B 和書 - 哲学

請求記号の先頭数字が「1」で始まる資料です。

5-C 和書 - 社会科学

請求番号の先頭数字が「3」で始まる資料です。

5-E 大型図書

5-F 和書 - 地理

請求記号の先頭数字が「29」で始まる資料です。

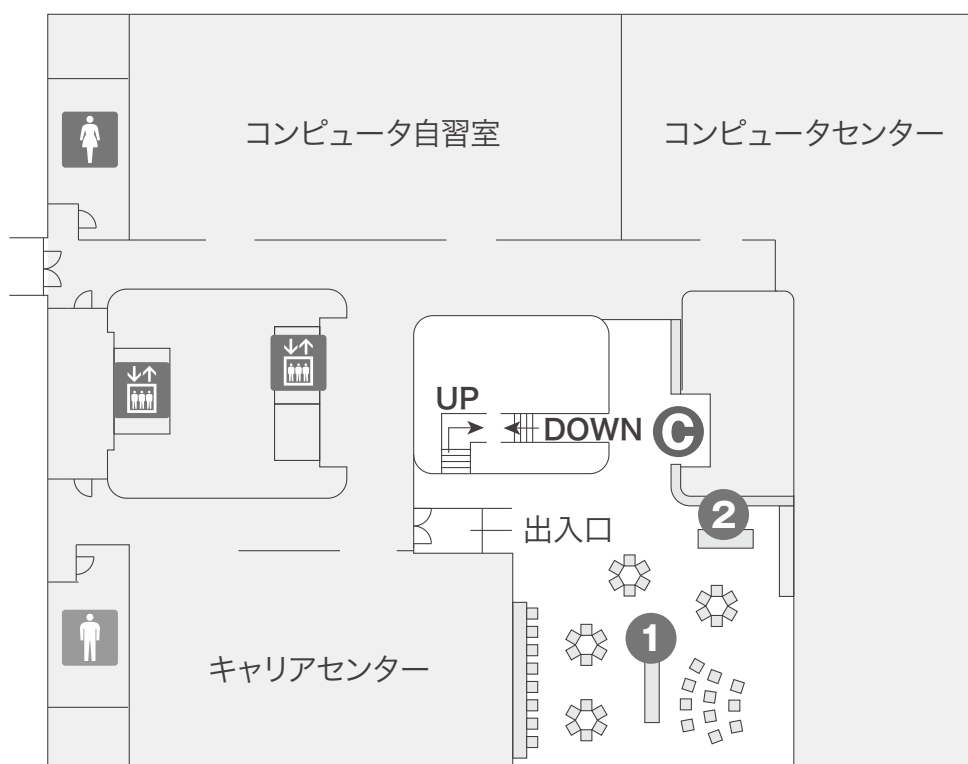
5-H 和書 - 技術・工学

請求記号の先頭数字が「5」で始まる資料です。

5-I 和書 - 産業・大型地図

請求記号の先頭数字が「6」で始まる資料と大判の地図資料です。

6階



○出入口

農大アカデミアセンター6階から、また1号館連絡通路からの出入口です。

閉館時には返却ポストを設置します。

土曜日と日曜日の開館日には閉め切りのため、出入り口は3階のみです。

①コミュニケーションフロア

デスクトップパソコン19台とプリンタがあります。

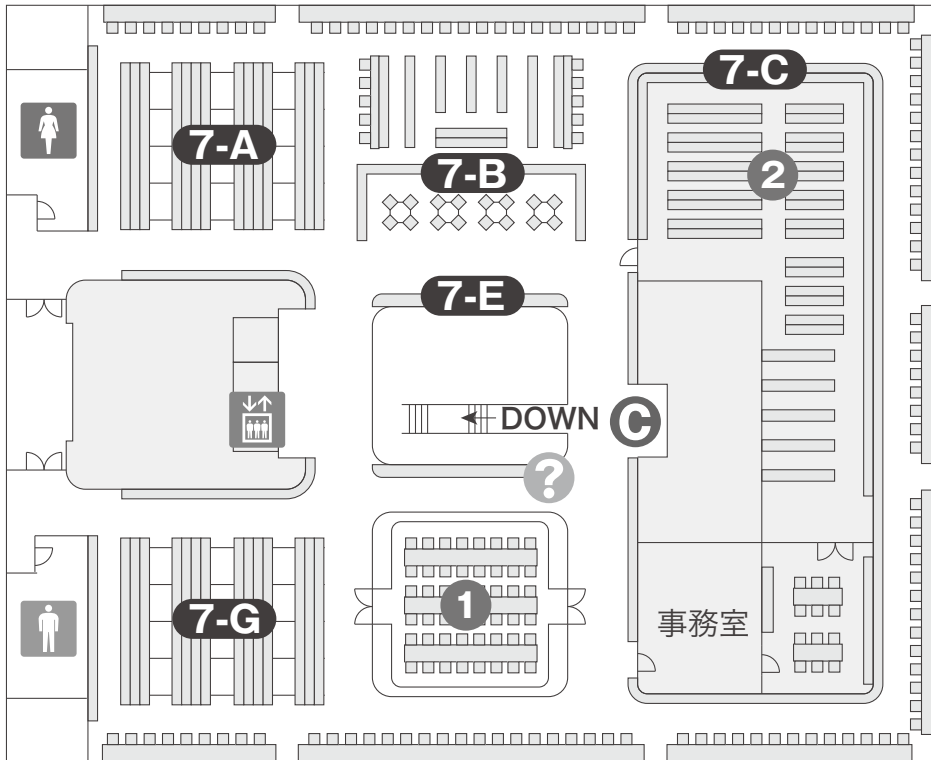
可動式の机と椅子があるフロアには、天井から壁面へのプロジェクタ投影も可能です。グループ学習やプレゼンテーション活動に利用できます。

②PCカウンター

図書館内で利用できるノート型パソコンを貸し出します。その他、プロジェクタやビデオカメラなどの機材を貸し出します。

●コピー機

7階



① プレゼンテーションルーム

図書館や大学の主催行事に使用します。
部屋の貸し出しは教職員に限ります。

② 大学史資料室・貴重書室

本学の歴史にまつわる資料や、貴重な古い資料を保管しています。直接の入室はできませんが、OPAC（蔵書検索）の検索結果が該当資料の場合は、3階メインカウンターへ問い合わせてください。

③ 蔵書検索（OPAC）

④ コピー機

7-A 製本雑誌（洋）

7-G 製本雑誌（洋）

1981年以降の外国語の製本雑誌がタイトル順に並んでいます。
(1980以前の製本雑誌は地下の自動書庫にあります。)

7-B 和書－芸術・美術

番号の先頭数字が「7」で始まる資料です。

7-B 和書－言語

番号の先頭数字が「8」で始まる資料です。

7-B 和書－文学

番号の先頭数字が「9」で始まる資料です。

7-C 和書－歴史

記号の先頭数字が「2」で始まる資料です。

7-E 大型図書

7-G 洋書

外国語の資料が請求記号の順に並んでいます。

厚木学術情報センター

厚木学術情報センターは、図書館としての機能と、学内LAN等情報基盤設備の管理・運営部署としての機能の両方を担っています。1998年4月に世田谷キャンパス図書館本館の分室として設置されましたが、2004年4月から「厚木学術情報センター」としてスタートしました。

場所は本部棟の3階、明るい閲覧室からは眼下に広がる厚木市街を見渡すことができます。

当センターでは、多様化・高度化していく農学・畜産・バイオセラピーの専門分野を学ぶための最新の図書資料や情報を中心に収集し教育・研究のサポートを行っています。3キャンパスの図書館間はオンラインで結ばれ、資料の相互貸借ができるようになっています。2001年6月からは厚木市と相互利用協定を結び、市立図書館の蔵書65万冊の貸出も受けられることになりました。DVD・ビデオ教材の視聴も可能です。また、新しい試みとして、学生による選書なども実施しています。

これからも、利用者の声を反映した図書館づくりを継続していきますので、利用者みなさんもカウンターの係に気軽に声をかけてみてください。

図書館利用について

■ 利用案内

開館時間（平常授業期間中）

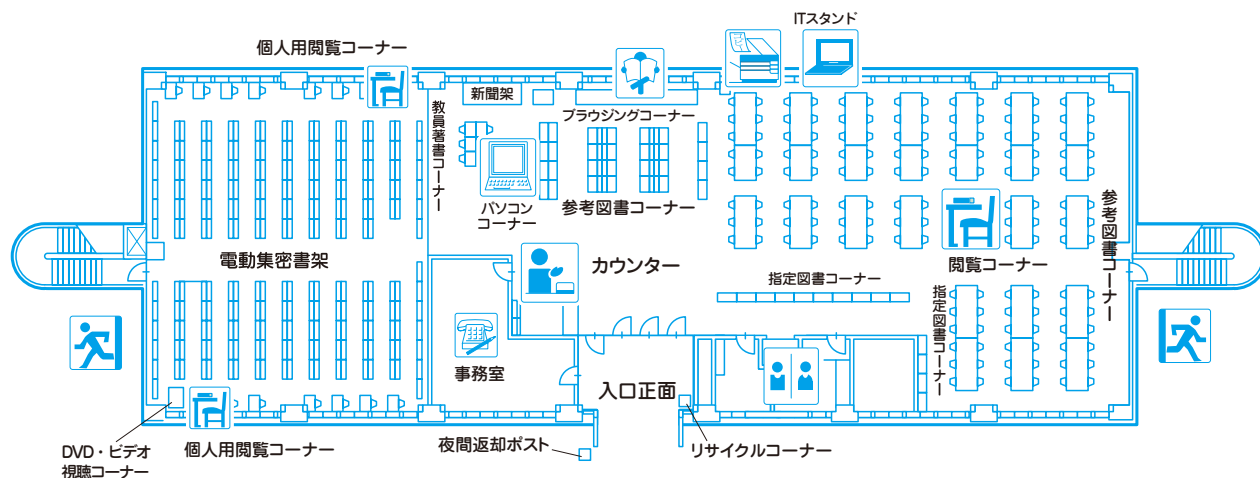
月曜～金曜日 9:00～18:00 ※定期試験の3週間前から、土曜日は開館します。

休館日

- 1 土曜・日曜日及び国民の祝日
- 2 大学が定めた一斉休暇
- 3 法人記念日（3月6日）
- 4 大学創立記念日（5月18日）
- 5 その他臨時に休館が必要な場合

開館時間の変更と休館日については掲示、ホームページでお知らせします。

■ 厚木学術情報センターの資料はどのような配置？



■ どんな方法で利用できるの？

○図書と雑誌はすべて、利用者のみなさんが自由に手にとって読むことのできる「開架（電動集密書架）」形式です。

利用した後は書架の元のところへ戻し、持ち帰って読みたい場合はカウンターで貸出手続きをしてください。その際、学生証が必要です。なお、返却は期限日までにカウンターへ戻してください。開館時には夜間返却ポストへ。また「検索端末コーナー」で見つけた世田谷キャンパス図書館の蔵書や文献の複写を取り寄せたり、世田谷キャンパス図書館に直接行って借りた図書を厚木学術情報センターで返却することも可能になっています。

○学術論文・記事や図書などを調べるための目録や索引誌・抄録誌などの二次文献検索も行っています。

■ その他のサービスについて






○学外文献複写サービス…他大学図書館・研究機関の資料室などから、雑誌記事や図書の部分複写を取り寄せる（複写代・郵送代などは利用者負担）。

○学外図書の取り寄せ……館内閲覧。

○紹介状の発行……………他大学図書館などへの利用依頼と紹介状の発行。

○所蔵館調査……………国立情報学研究所とのオンラインによる所蔵館調査。

■ ラベルでわかる本の種類

オレンジ又は紫  	オレンジ 	参考図書（事典類）	図書館内での閲覧のみ
		一般・学術図書	合計4冊2週間の貸出 (試験期間・一斉休暇中に変更あり)
グレー 		指定図書 (先生が授業のサブテキストとして指定したもの)	
赤 		上記のうち禁帯出ラベルの貼ってある本はすべて図書館内での閲覧のみ	

■ ルールとマナーを守ってお互いに心地よい図書館環境を作りましょう

○図書資料を大切に取り扱い、返却期限日を守りましょう。

○館内では静粛に。携帯電話の通話禁止。館内ではマナーモードに。飲食と喫煙の禁止（飲食物は机上に置かない）。

情報システム（コンピュータ）利用について

■ 利用者ID、パスワードについてはコンピュータセンターのホームページを参照してください。

パスワードの再配付は厚木学術情報センター（本部棟3階カウンター）で受付けています。

■ パソコンを利用する

名称	場所	利用時間等
コンピュータ自習室（50台）	本部棟2階	図書館開館日の8：00～19：50
図書館内 パソコンコーナー（15台） ノートパソコン（10台）	本部棟3階 図書館内	図書館開館時間内のみ利用可
コンピュータ演習室	第二講義棟2階 2201	授業のための施設ですが、臨時に開放する場合があります。
無線LANを利用する	①講義棟M 2ホワイエ ②第二講義棟1階ラウンジ ③本部棟3階 図書館内	
ITスタンド（4席）	本部棟3階 図書館内	図書館開館時間内のみ利用可。

※利用方法については、世田谷キャンパス、コンピュータセンターの利用方法と同じです。

※ノートパソコンは図書カウンターで学生証と引き換えに貸し出します。館内のみでの利用となります。

※各施設はメンテナンス等のため、臨時に利用できない場合や、臨時に開放する場合があります。掲示や学術情報センターホームページで確認してください。

「食と農」の博物館・バイオリウム

「食と農」の博物館

『東京農業大学「食と農」の博物館』は、東京農業大学110周年記念事業の一環として2004（平成16）年に開館しました。100年を超える本学の研究実績や教育実績を、広く社会に発信する情報基地としての役割を担い、文字通り「食」と「農」に関わる様々なコンセプトによる展示や講演会、講座、体験学習などを展開しています。この活動によって、博物館が建つ地域の方々のみならず、大げさでなくワールド・ワイドに受け入れられ今日に至っています。本学学生の皆さんや教職員、また卒業生の方々にとっては、改めて「東京農業大学」に対する理解を深める場となっているとともに、食と農に関わることの面白さや大切さを再確認し、母校に対する誇りを呼び覚まされていることでしょう。また、博物館相当施設に指定されており、本学の学芸員課程履修者には博物館実習の場として活用され、毎年多くの学生が博物館の実際を体験し、学んでいます。

博物館は世田谷キャンパス内ではなく、世田谷通りを挟んで馬事公苑の正門近くに位置しており、世田谷百景にも選ばれた「ケヤキ広場」に面し、那須高原産の芦野石とガラスを調和させたモダンな4階建ての建物は、世界的建築家・隈研吾氏によるものです。

1階は、創設者である榎本武揚や初代学長横井時敬ゆかりの資料や写真によって大学の歴史を学び、3キャンパス（世田谷・厚木・オホーツク）や大学関連の諸機関を紹介する映像コーナーでは本学の今を知ることができます。企画展示室では本学の各学科から提案された企画展示が年間を通して行われ、学外からも高い評価を得ています。また、屋久杉・秋田杉など大きな材鑑標本や進化生物学研究所の収蔵品などの展示も観ることができます。さらに、農大出版会の本や農大グッズの販売、軽食・喫茶のできるカフェ・プチラディッシュもあり憩いの場を提供しています。

2階常設展示では、酒造関連用具や様々な素材からなる日本の酒器約230点を観ることができます。本学卒業生の蔵元の地酒280本も紹介しています。また、天然記念物の指定を受けている日本鶏17品種を中心に41品種121体の鶏の標本コレクションを展示しています。平成26年3月28日からは日本の古民家を再現した展示を始めました。

常時の展示は行っていませんが、当博物館が誇る約3,600点の貴重な古農具のコレクションは、日本産業考古学会の「日本の産業遺産300選」にも選ばれています。

3階・4階には（財）進化生物学研究所がはいる、研究所が運営する熱帯動植物園のバイオリウムとともにまさに食と農に関する様々な「知」を提供する施設となっています。

平成26(2014)年度 東京農業大学「食と農」の博物館 「企画展示」及び「特別展示」等の日程

		H26/4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	H27/1月	2月	3月		
1階	ロビー	①		②			③		④	⑤					
		【常設展示】 古農具コレクション（映像コーナーに4点を展示）													
		【常設展示】（財）進化生物学研究所コレクション／古代魚の生体展示													
	【常設展示】 東京農業大学の紹介コーナー／建学以来の歴史、榎本・横井関連資料の展示、材鑑標本、気象衛星からの映像展示 他														
1階	企画展示室 A・B	【開館10周年記念展示 第1弾】 （テーマ）『農と祈り』-田の馬、神の馬-<仮題> （主 催） 東京農業大学「食と農」の博物館 共催／学術情報課程 （企 画） 開館10周年記念展示実行委員会 （監 修） 黒澤弥悦、木村李花子 学術情報課程教授 （会 期） H26.3.28(金)～9.15(月)						撤収と準備	【開館10周年記念展示 第2弾】 （テーマ）『バイオミメティクスを超えて！』 -昆虫などの生き物や自然に学ぶものづくり- （主 催） 東京農業大学農学部農学科 （企 画） 農学部農学科昆虫学研究室(長島研究室) （監 修） 長島孝行 農学科教授 （会 期） H26.10.1(水)～H27.3.15(日)						撤収と準備
		【常設展示】 古民家の再現ジオラマ（古農具の展示を含む）													
2階	【常設展示】 東京農業大学卒業生の蔵元紹介 - 酒瓶のオブジェ -														
	【常設展示】 鶏の剥製標本コレクション（付属展示／ウィングレス無翼鶏の剥製・骨格標本、タマゴを比べてみよう）														
	【常設展示】 色々な酒器のコレクション（住江金之コレクション）														

【小企画展 及び 施設貸出しによるイベント等】
 ①「サクラソウ」展 ②せたがやふるさと区民祭り ③東京農業大学「食と農」の博物館の収穫祭 ④木祖村商工会物産展
 ⑤すんきの里 信州木曾町の観光と物産展
 ○馬事公苑ガイドウォーク -プロとみて歩く植物と馬- 【全4回】 ○富士宮フードバレー ○福島県鮫川村 て・ま・め・市 ○潮田農園 定期市

バイオリウム

「食と農」の博物館に隣接して、2005年8月に展示温室バイオリウム (BIORIUM) が博物館と一体の施設としてオープンしました。BIORIUMはBIO＝「生きもの」とRIUM＝「空間」からなる造語です。マダガスカルを中心に、世界の熱帯域から調査・研究のために集められた(財)進化生物学研究所の貴重な動植物を見ることができます。入館無料です。

バイオリウム・ツアー (有料)

進化生物学研究所の研究員の案内で、バイオリウム内を30分ほどかけて見学するツアーです。

(開催日) 火曜日・木曜日 時間は両日共に①14:00～ ②15:00～

(料金) 大人 500円/団体(5～15名)の場合 400円(喫茶コーナーのドリンク付)
子供 250円(ドリンクなし)

※団体の場合は、前日までにお申込みください。個人の場合は当日でもお受けいたします。

ただし上記以外の日時でも、事前にご相談いただければお受けできることがあります。

※お申込み・ご相談は、進化生物学研究所(電話03-3420-7449)に直接お願いいたします。

※休館日は博物館に準じます。

「食と農」の博物館



2階・酒器の展示コーナー



卒業生の蔵元紹介コーナー



植物と馬を楽しむ「馬事公苑ガイドウォーク」

バイオリウム



ワオレムール



キンシャチ(メキシコ原産のサボテン)



ケツメリクガメ

「食と農」の博物館・バイオリウム

(住所) 〒158-0098 東京都世田谷区上用賀2-4-28

(休館日) 毎週の月曜日、毎月最終の火曜日・大学の定めた休業日

※月曜日が法定休日の場合は開館日となり、翌日の火曜日が休館日になります。

※臨時休館日もあります。詳しくは当博物館ホームページで確認してください。

(開館時間) 4月～11月/10:00～17:00、12月～3月/10:00～16:30

(URL) <http://www.nodai.ac.jp/syokutonou/>

<http://www.nodai.ac.jp/rieb/biorium/index.html>

コンピュータセンター

コンピュータセンターは、コンピュータ演習室・自習室、ITスタンド（情報コンセント）を始めとした最新のコンピュータ・ネットワークシステムを設置し、学生の情報処理教育および研究者への支援、ならびに大学のネットワークを利用するために必要な「利用者ID」の配付を行っています。

場 所 世田谷キャンパス農大アカデミアセンター6階

窓口時間 月曜日～金曜日（祝日・大学休業日を除く） 8：30～17：00

コンピュータセンターHPアクセス方法：東京農業大学HP「学内施設」→コンピュータセンター

パソコンを使いたいとき

1 コンピュータ自習室

学生ポータルの利用、授業の課題作成等でパソコンが必要なとき、自由にパソコンが利用できる場所です。印刷用紙やUSBメモリなど、個人で使用するものは各自で用意してください。

《世田谷キャンパス》

場 所 農大アカデミアセンター6階（パソコン81台、スキャナ4台、プリンタ8台）

開室時間 月曜日～金曜日（祝日・大学休業日を除く）9：00～18：00（季節により時間延長、短縮あり）

開室日時の詳細は自習室入口のカレンダーか、
コンピュータセンターHPを確認してください。



《厚木キャンパス》

厚木学術情報センター（p.74, 75）をご覧ください。

2 ITスタンド（世田谷キャンパス）

家から持ってきたノートパソコンをつないで、インターネットが使用できます。建物の入口が開いていればいつでも使えます。接続方法等は、設置場所にあるマニュアルをご覧ください。

無線LAN： 1号館（全域）、図書館（農大アカデミアセンター3～7階）、常磐松学生会館、コンピュータ自習室（農大アカデミアセンター6階）

情報コンセント： 1号館（全域）、18号館（1, 2階）、常磐松学生会館（1階）、図書館（農大アカデミアセンター3～7階）、コンピュータ自習室（農大アカデミアセンター6階）

ネットワークを利用するにあたって

学内のコンピュータシステムおよびネットワーク施設は、入学時に配付される「農大ネットワーク利用ガイド」もしくはコンピュータセンターのHPに掲載されているネットワーク利用ガイドラインをよく読み、ルールを守って利用してください。

各種問い合わせ

ネットワークサービスおよび施設の利用方法はコンピュータセンターHPをご覧ください。

- ・利用者IDについて
- ・パスワード／紛失・再発行について
- ・Webメール（Activemail）の使い方について
- ・演習室、自習室、ITスタンドの利用について

不明な点がある場合は、世田谷キャンパスの学生はコンピュータセンター、厚木キャンパスの学生は厚木学術情報センターに問い合わせてください。

Microsoft Office Specialist について

コンピュータセンターでは、学生の就職支援およびWord, Excel, PowerPointなどのスキルアップの一環として、IT資格の1つであるMicrosoft Office Specialistの対策講座を開講しています。

就職活動だけでなく卒業論文にも活かすことができますので、興味のある人は是非受講してください。

国際教育プログラム・外国人留学生支援

国際協力センターは世界22カ国・地域に点在する海外協定校や関連機関との間で語学や農業に関する研修や異文化理解、異国民間交流を通じて国際社会に貢献できる専門知識や技術のみならず幅広い知識をもつ人材を育成するための各種の国際教育プログラムを展開させ、多くの学生へ参加を推進しています。

一方、外国人留学生を受け入れ、有意義な学生生活を送れるよう様々な支援を行っています。

国際教育プログラム

海外協定校一覧

大学名		協定締結年月日
アメリカ合衆国	ミシガン州立大学 Michigan States University	1966年（昭和41年）1月12日
タイ王国	カセサート大学 Kasetsart University	1988年（昭和63年）6月9日
カナダ国	ブリティッシュコロンビア大学 The University of British Columbia	1988年（昭和63年）7月20日
中華人民共和国	中国農業大学 China Agricultural University	1998年（昭和63年）8月22日
台湾	国立中興大学 National Chung Hsing University	1992年（平成4年）6月1日
インドネシア共和国	ボゴール農科大学 Bogor Agricultural University	1996年（平成8年）8月2日
ペルー共和国	ラモリーナ国立農業大学 La Molina National Agrarian University	1996年（平成8年）8月2日
モンゴル国	モンゴル国立農業大学 Mongolian State University of Agriculture	1996年（平成8年）8月12日
フィリピン共和国	フィリピン大学ロスバニオス校 University of the Philippines Los Banos	1996年（平成8年）9月11日
大韓民国	国立慶北大学 Kyungpook National University	1998年（平成10年）4月28日
イスラエル国	ヘブライ大学 The Hebrew University of Jerusalem	1998年（平成10年）9月28日
ベトナム社会主義共和国	ハノイ農業大学 Hanoi University of Agriculture	1998年（平成10年）11月19日
ブラジル連邦共和国	サンパウロ大学 University of Sao Paulo	2001年（平成13年）2月22日
メキシコ合衆国	チャピング自治大学 Chapingo Autonomas University	2001年（平成13年）7月16日
ウクライナ共和国	ウクライナ国立生命環境科学大学 National University of Life and Environmental Sciences of Ukraine	2003年（平成15年）9月19日
マレーシア国	マレーシアアプトラ大学 Putra University, Malaysia	2004年（平成16年）3月16日
フランス共和国	フェイスア Federation des Ecoles Superieures d' Ingenieurs en Agriculture	2004年（平成16年）6月16日
オランダ王国	ワーヘニンゲン大学 Wageningen University	2004年（平成16年）6月23日
フランス共和国	ボーベ・ラサール・ポリテクニク学院 Institut Polytechnique LaSalle Beauvais	2007年（平成19年）8月27日
タンザニア連合共和国	ソコイネ農業大学 Sokoinet university of Agriculture	2009年（平成21年）4月6日
カンボジア王国	王立農業大学 Royal University of Agriculture	2011年（平成23年）4月2日
ブラジル連邦共和国	アマゾニア農業大学 Universidade Federal Rural Da Amazônia	2013年（平成25年）3月7日
英国	レディング大学 Djibouti of Reading	2013年（平成25年）5月1日
ジブチ共和国	ジブチ大学 Djibouti University	2013年（平成25年）6月1日

〔平成25年6月1日現在〕

現在、本学の海外協定校は世界22カ国・地域に広がり年間100名以上の本学学生を各自の興味や目的に合わせて各海外協定校や関連機関に派遣しています。



1 インターナショナル・スタディーズ (一) (二)

本学では国際感覚を養い世界の人々の一員として活躍できる人材を養成する目的でインターナショナル・スタディーズ (一) (二) を全学共通科目として設置しています。インターナショナル・スタディーズ (一) は講義を行い、さらに演習として本学で実施している多種多様な国際協力活動の事例を通じて、海外協定校のある国々を中心に、それらの国や地域の問題点と可能性を理解し、自国と世界の国々との協調のあり方を探ります。また、インターナショナル・スタディーズ (二) では、本学の海外協定校への短期派遣プログラムに参加することにより世界人として不可欠な多様な人々・社会・政治経済・文化に関する理解を深化させます。

2 短期派遣プログラム

短期派遣プログラムは、原則として夏期休業中もしくは春期休業中の2週間で実施します。海外協定校の施設に寄宿し海外協定校の学生との交流を行い、農村や農業関連企業などを視察し派遣国の食農環境を学びます。2013年度はミシガン州立大学、カセサート大学、国立中興大学、チャビンゴ自治大学、ソコイネ農業大学、ボゴール農科大学でのプログラムを実施しました。この他にブリティッシュコロンビア大学では夏期業中の3週間と春期業中の1ヵ月間でホームステイをしながら語学を学ぶプログラムを実施しました。また2014年度は、他の海外協定校においても実施を検討しています。この短期派遣プログラムに参加し、所定の手続きを行った場合はインターナショナル・スタディーズ (二) の単位を修得することができます。各プログラムの詳細については、国際協力センターもしくは学生教務課にお問い合わせください。

3 長期留学プログラム (外国人留学生は応募できません)

このプログラムは、本学成績優秀者に対し奨学金として往復の航空運賃相当額と留学期間中の本学授業料を免除し、海外協定校に6ヵ月間～1年間の留学の機会を与えるものです。派遣学生数は各海外協定校1～4名です。

募集は毎年10月中旬(派遣は翌年8月)に、学部2・3年次生および大学院生(派遣時は学部3・4年次生および大学院生)を対象に行います。選考は学内成績、TOEFLのスコア、作文、心理テスト、語学力、面接を総合的に評価し留学生を決定します。本学からの派遣学生は派遣大学において特別留学生として籍を置き、正規の授業を受講し単位を修得することができます。海外協定大学で修得した単位は帰国後所定の手続きにより学部生は他学科・他学部聴講修得単位合計30単位を超えない範囲で、大学院生は10単位を超えない範囲で卒業及び修了に必要な単位に加えることができます。

- 応募にはTOEFLのスコアが必要です。事前に必ず受験しておいてください。申込みから結果を得るまで1ヵ月以上要するので余裕をもって受験してください。
- 派遣期間：8月上旬～翌年7月下旬
- 応募資格：学部2・3年次生、大学院生
(受入大学により、語学力、受入学年等が異なりますので、説明会等で確認してください。)
- 応募人数：各海外協定校1～4名
- 費用：留学先により異なる(留学期間中の本学授業料は学生諸経費を除き免除)

4 アメリカ農業実習

このプログラムは、米国法人International Farmers Aid Association (IFAA) が現地における引受機関となり、本学学生を全米各地の農場に配属します。実習生は、より実践的にアメリカの農業を体験する事ができます。プログラムには配属農場での実習のほか、約1ヵ月間の英語研修、通算40日間のセミナー、研修旅行等が含まれています。

実習期間は12ヵ月間(毎年3月出発、翌年3月帰国)で、学部3、4年次生および短期学部2年次生(編入が決定した者は除く)を対象としています。派遣期間中は授業料が減免され学籍上は休学の扱いとなります。

5 世界学生サミットと世界学生フォーラム

世界学生サミットは2001年11月に「新世紀の食と農と環境を考える世界学生サミット」をテーマとして本学学生（外国人留学生を含む）と海外協定校学生が世田谷キャンパスに参集して2日間にわたり、人類が直面する深刻な諸問題に関する意見・情報交換および彼ら自身の役割について討論する国際会議として発足しました。翌年2002年には世界をつなぐ学生間のネットワーク化を進める宣言の下、本学と海外協定校学生で構成された組織である世界学生フォーラム（ISF）を立ち上げ、日頃より各国の食・農・環境について情報交換・討議をしながら次回の世界学生サミットに向けての活発な活動を行っています。第14回を迎える世界学生サミットは2014年9月中旬に“Student Taking Action in Indigenous Communities and Local Cultures to Sustain Traditional Knowledge and Effectively Move Forward in the Field of Food, Agriculture and Environment”をサブ・テーマとして本学の海外協定校である、タイのカセサート大学にて開催する予定です。

6 新国際教育プログラム

2008年4月にカリキュラム改正を行い、新国際教育プログラム（CIEP）^{シエップ}をスタートしました。このプログラムは講義・フィールドスタディ・ワークショップにより編成されており、1週間のプログラムを修了すると4単位修得することができます。また、先述の世界学生サミットは、この「新国際教育プログラム（CIEP）」の一環として位置づけられ、その座長と発表者には2単位が与えられます。

7 日本学生支援機構で募集する留学

文部科学省の外郭団体である（独）日本学生支援機構が行なう外国政府等奨学金留学生の募集があります。募集については農大の学生ポータルや国際協力センター、各学生教務課の掲示で確認してください。

外国人留学生支援

I 学費等の納入について

在留資格が「留学」である学生は学費の納入を年間4分割で請求しています。第1回目から第4回目の各回の納入期限日までに必ず学費等を納入するようにしてください。やむを得ず期限日までに払えない場合は国際協力センターまたは学生教務課へ連絡してください。

学費の滞納がありますと、奨学金の申請や支給に不都合がでるだけでなく学籍が取り消されることもあります。

II 住民票及び在留カード（写）の提出について

出入国管理及び難民認定法第19条の17に基づき、外国人学生の在留資格を管理するため、毎年4月上旬に住民票と在留カード両面のコピーを提出してもらいます。

III 奨学金

奨学金の募集の案内は随時、学生ポータルサイトでお知らせしています。日本学生支援機構の学習奨励費及び東京農業大学外国人留学生奨学金の募集は毎年年度初めの4月にあります。

奨学金を応募するためには在留資格が「留学」であることが必須です。奨学金を受けられるのは留学生数の14%未満と非常に難しい状況となっています。

IV 国民健康保険

区（市）役所の国民健康保険課で加入手続きができます。国民健康保険の加入により治療費は3割負担で済むことになります。必ず加入してください。



医療機関を利用するにはこの保険証を提示すれば医療費の7割が免除されます。

なお、健康診断や美容整形、歯科矯正、交通事故等については保険の対象外になりますので注意してください。

V 留学生住宅総合保障制度

留学生が賃貸住宅に入居するにあたり保証人を探す国難さと保証人の負担を軽減し留学生の賃貸住宅への円滑な入居を促進することを目的とした制度です。この制度を利用したい留学生は国際協力センターへ相談ください。

VI 外国人留学生向け年間行事

新入生留学生ガイダンス

入学式当日に日本での有意義な学生生活を送ることができるよう新入生向けのガイダンスを開催しています。

留学生懇談会

新入留学生の紹介や学生間及び教職員との交流を目的に年一回春に世田谷キャンパスで開催されています。留学生が自国の料理を作り、歌や踊りが披露される大変にぎやかな会です。

見学旅行

日本の文化、歴史、農業などを理解し異文化体験を目的として年一回冬季に企画されます。

今までは栃木にある足利学校・神奈川県小田原市のかまぼこ工場、小田原城にスクールバスで行きました。

卒業する留学生を祝う会

毎年3月上旬に卒業年次生の留学生をお祝いする会です。

VII 在留資格等に関すること

2012年7月9日より新しい在留管理制度の導入により従来の外国人登録制度は廃止されました。詳しくは入国管理局のホームページを確認ください。

http://www.immi-moj.go.jp/newimmiaact_1/

外国人登録証明書については在留期間の満了日まで在留カードと見なされますので在留カードが交付されるまでは引き続き所持してください。

在留カードは中長期在留者に対して上陸許可や在留資格変更許可、在留期間の更新許可などの在留に係る許可に伴って交付されるものです。

新たに来日して出入国港において在留カードが交付された方は住居地を定めてから14日以内に在留カードを持参の上、住居地の地区町村の窓口でその住居地を法務大臣に届出てください。また引っ越しをした場合も変更後の住居地に移転した日から14日以内に在留カードを持参のうえ移転地先の地区町村の窓口でその住居地を法務大臣に届け出てください。

所属機関の変更（在籍校 例えば日本語学校から東京農業大学へ変更）が生じた場合は14日以内に地方入国管理官署へ出頭または東京入国管理局への郵送により法務大臣に届け出てください。

在留期間の更新

在留期間を更新するためには在留期間の満了する3か月前から当日までに入国管理局へ出頭して期間更新の手続きをしなければならない。手続きに必要なものは、在留期間更新許可申請書（大学の押印が必要）在学証明書、成績証明書、旅券、在留カード、経費支弁に関する書類、手数料等です。

再入国許可

有効な旅券及び在留カードを所持する外国人が出国する際、出国後1年以内に本邦での活動を継続するために再入国する場合は原則として再入国許可を受ける必要がなくなります。（この制度を「みなし再入国許可」といいます。）

出国する際には必ず在留カードを提示しなければなりません。

みなし再入国許可により出国した方はその有効期間を海外で延長することはできません。出国後1年以内に再入国しないと在留資格が失われることとなりますので注意してください。

資格外活動

留学中の学費や生活費を補うために学業の妨げにならない範囲でアルバイトをするには入国管理局へ出頭し資格外活動許可の申請をしなければなりません。

アルバイトは週28時間以内（夏期、冬期、春期休暇中は1日8時間以内）と制限されています。制限時間を超えてアルバイトをすると本国への送還などの処分を受けますのでルールに従ってアルバイトするよう注意して下さい。また風俗営業や風俗関連営業が行われる場所でのアルバイトは禁じられています。スナック、ナイトクラブ、客の接待をして飲食させるバー、飲食店などでは皿洗いや清掃の仕事をする 것도禁止されていますので十分に気をつけてください。

資格外活動許可申請の際に必要なものはパスポート、在留カード、学生証、資格外活動許可申請書です。

以下は各キャンパスに在籍の外国人留学生が出頭するのに便利な入国管理局の一覧です。

管理局名	住 所	アクセス
東京入国管理局	港区港南5-5-30 TEL03-5796-7111	JR品川駅から都バスで東京入国管理局前
東京入国管理局 川崎出張所	川崎市麻生区上麻生1-3-14 川崎西合同庁舎 TEL044-965-0012	小田急線 新百合ヶ丘駅 南口 徒歩5分
札幌入国管理局 釧路港出張所	釧路市南浜町5-9 釧路港湾合同庁舎内 TEL0154-22-2430	釧路駅から徒歩16分

諸研究施設

総合研究所

総合研究所は、本学の3キャンパスにわたる研究の活性化や研究成果の社会への還元などを目的に、大学の研究活動全般の受発信窓口として設置された機関です。本学の戦略的研究を企画し推進するとともに、各学部間の連携が必要な研究や6つの学部研究所が行うプロジェクト研究の支援のほか、国内外の研究機関や産業界との連携における本学の研究センター的な役割を担っています。

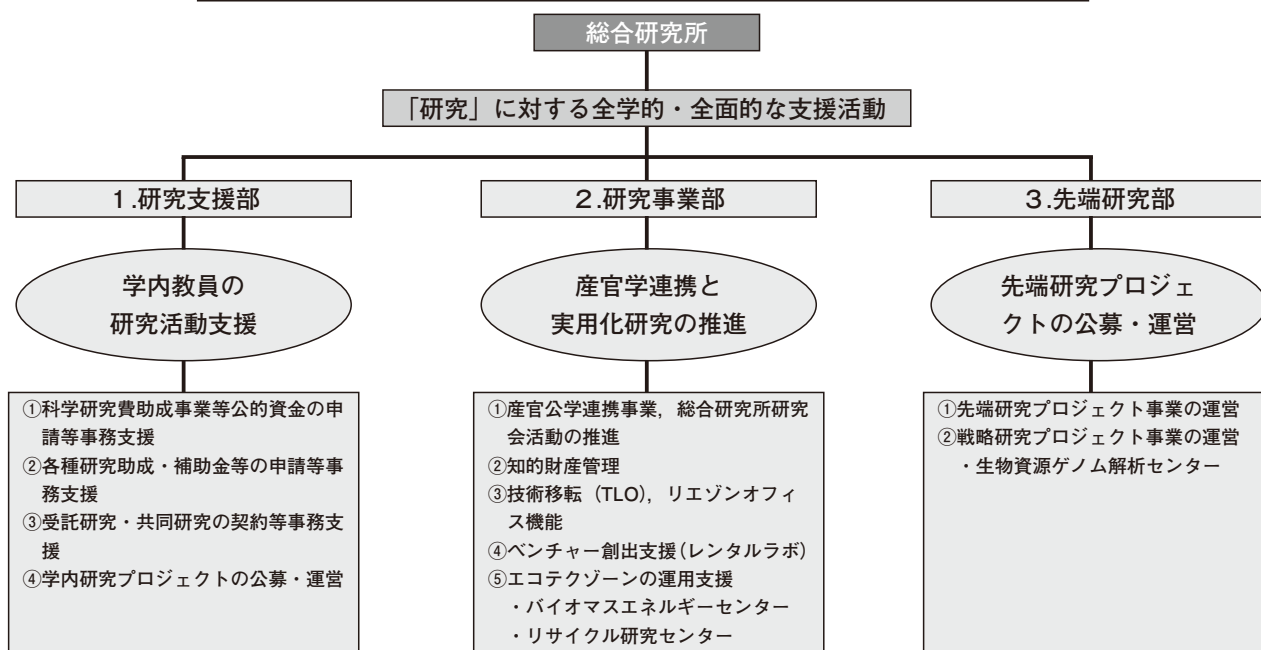
主な活動は、本学が重点課題として掲げる「食料」、「環境」、「健康」、「バイオマスエネルギー」の各分野において長期的な研究戦略を立案するとともに、これらを実現するためのプロジェクト研究の企画と実施、社会的ニーズのある研究テーマの発掘、研究成果をもとにした知的財産権の確立などを目指しています。

また、産官学を柱とした共同研究の支援や科学研究費をはじめとする各種研究費獲得のための情報提供及び事務支援、国内産業界と連携した総合研究所研究会の運営、研究成果を発信するための学術雑誌の刊行や特別講演会・フォーラムの開催など、本学の研究力向上のための総合的な活動を行っています。

なお、総合研究所が開催する特別講演会やフォーラムは、学生も無料で参加することができますので、奮ってご参加ください。

総合研究所の事務部は世田谷キャンパス15号館2階にあります。

- | | |
|--------------------|---------------------|
| 1. 長期的な研究戦略の企画推進 | 4. 産官学との共同研究 |
| 2. 戦略的なプロジェクト研究の実施 | 5. 民間への技術移転の支援 |
| 3. 国内外研究機関との研究交流 | 6. 学術雑誌の刊行（研究成果報告書） |



総合研究所事務部



リサイクル研究センター
(生ごみ肥料化プラント)



生物資源ゲノム解析センター
(次世代型シーケンサー)

農 場

大学には伊勢原農場・富士農場・網走寒冷地農場・宮古亜熱帯農場の4農場が設置されていますが、伊勢原農場・富士農場は農学部、網走寒冷地農場は生物産業学部、宮古亜熱帯農場は国際食料情報学部それぞれ所属しています。

農場を利用して農業実習や演習・実験を実施している学科は、農学部全学科、地域環境科学部造園科学科および生産環境工学科、国際食料情報学部国際農業開発学科、生物産業学部全学科、短期大学部の生物生産技術学科および環境緑地学科であり、教職課程の「栽培」実習などでの利用もあります。実習は、各学科の教育的効果を配慮しながら学科教員や農場教職員等が指導にあたっています。

農 場	所属する学部
伊 勢 原 農 場 富 士 農 場	農 学 部
宮 古 亜 熱 帯 農 場	国 際 食 料 情 報 学 部
網 走 寒 冷 地 農 場	生 物 産 業 学 部

伊勢原農場

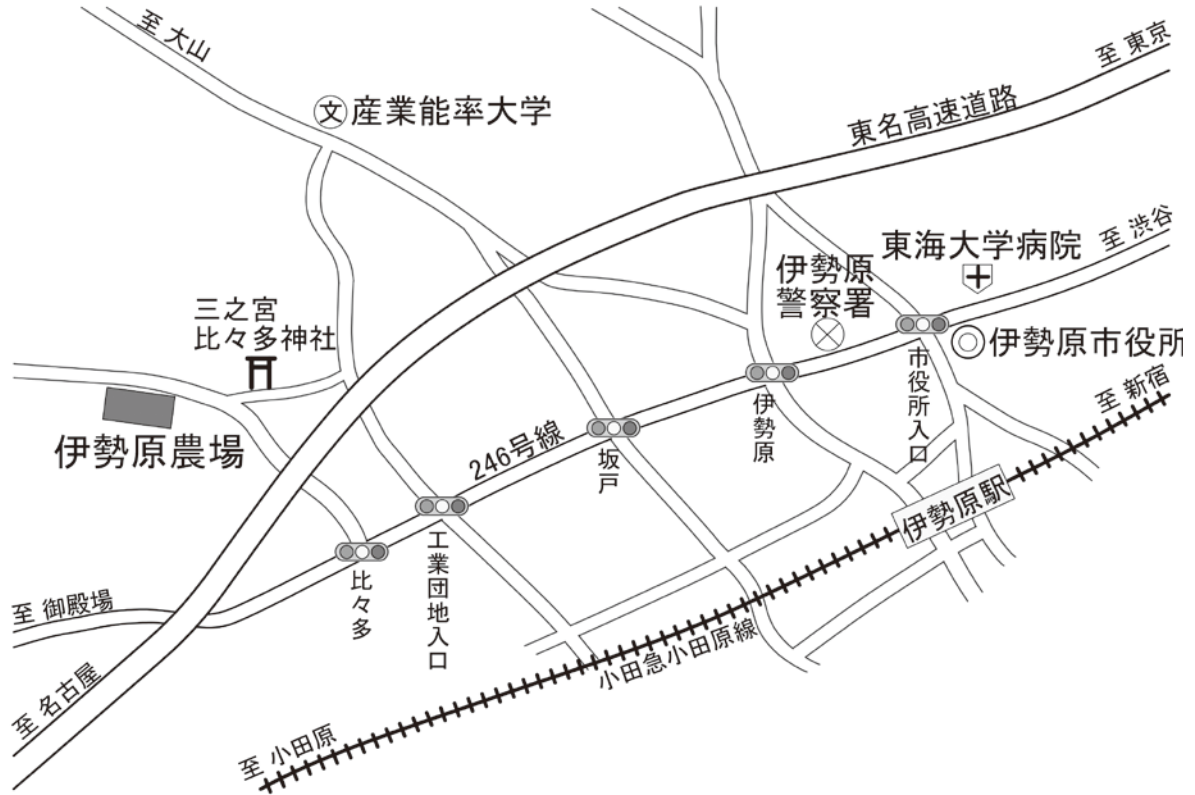
伊勢原農場は、柵沢水田を含む農場からなっています。伊勢原農場は、小田急線の北側、丹沢大山山系南東麓の神奈川県伊勢原市三ノ宮に位置し、南に相模湾を臨む南向き緩斜面にあります。気候は比較的温暖で、柑橘栽培の北限に位置します。農場の用地は約3haで、ほぼ平坦な地形にあることから、集約された農場として効率的な運用が見込める農場であり、主に園芸（果樹・野菜・花卉・造園）に特化した実践実習教育の場として整備が行われています。平成22年度に農場整備に着手し、平成23年度は、露地野菜・造園および農業機械の実習が可能になり、現在これらの部門では実践実習教育が実施されています。また、平成23年春に果樹棚が完成し、植栽計画に沿った土壌改良が実施され、平成24年春に果樹苗を定植しました。さらに平成24年度は、花卉および野菜のガラス温室や造園の雨除けハウスが完成し、冬季から翌春に向け花卉および野菜の施設移転を実施し、厚木農場から伊勢原農場への移転が終了します。

柵沢水田は、伊勢原農場から北方約15kmに位置した中津川水系の厚木市柵沢地区に面積2.9haを有し、現在水稲を専門に行っていますが、平成24年度は農機具舎・加工室が完成し、工芸作物用圃場の整備を行いました。平成25年度からは工芸作物と集結して実習教育と研究をする計画で進んでいます。

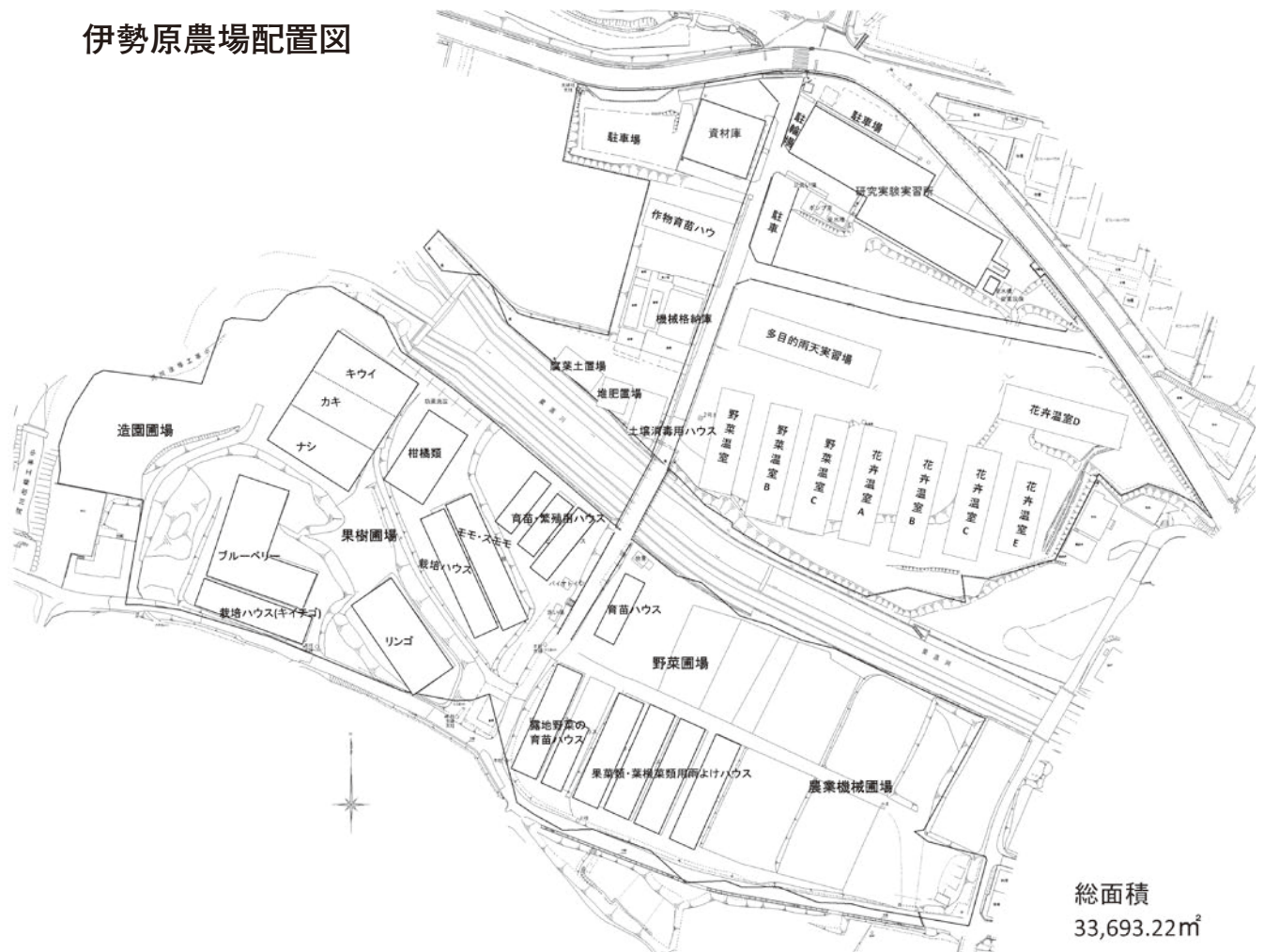
工芸作物は移転準備が整うまでは、厚木キャンパス内で実習教育と研究を継続して実施します。



東京農業大学 伊勢原農場 案内図



伊勢原農場配置図





野菜管理実習



四ツ目垣作製実習



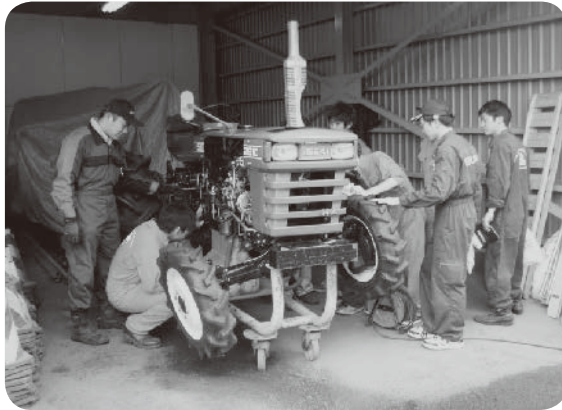
シクラメン調整実習



モモの生育調査実習



水稻脱穀実習



トラクター構造観察



茶の収穫実習



ぶどう袋かけ実習

富士農場

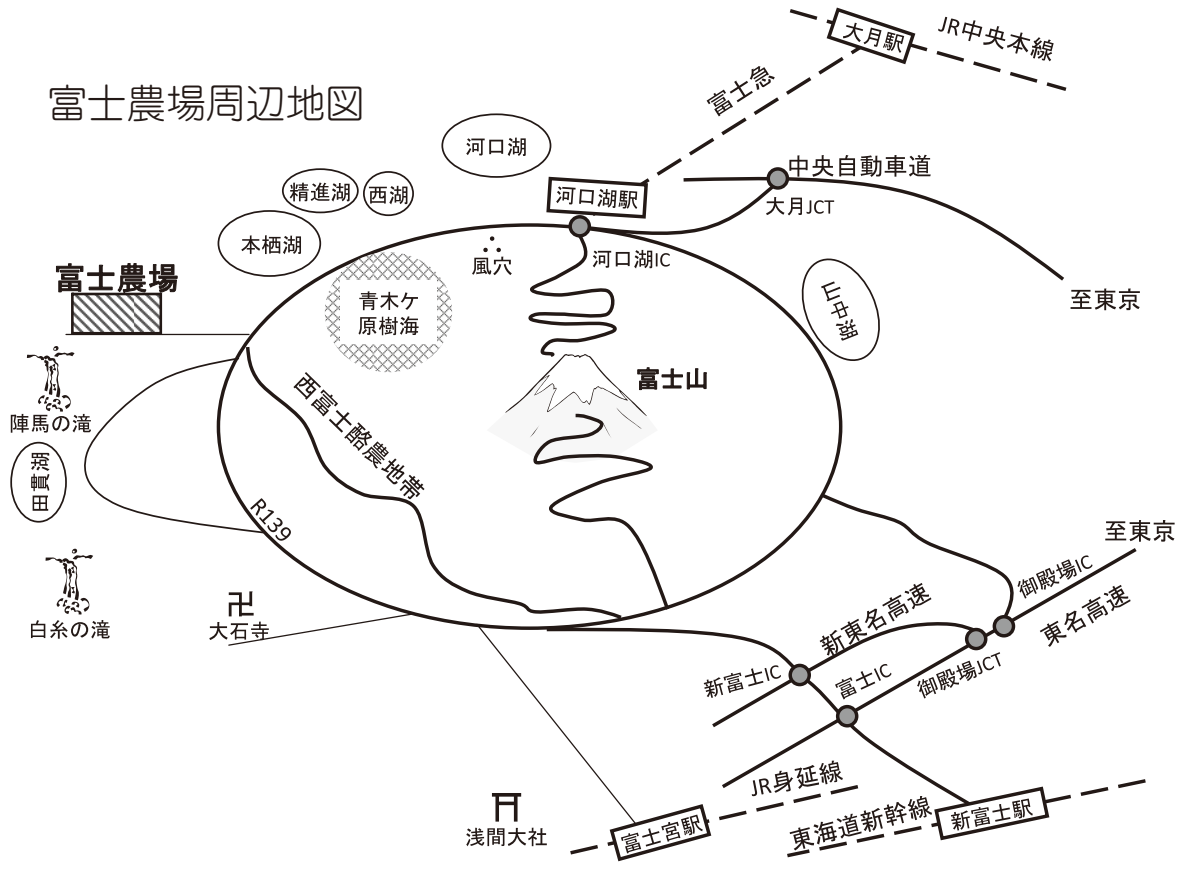
昭和16年開場の富士農場は、本学の農場・演習林の中でも最も歴史のある農場で平成13年に60周年を迎えました。開場時は専門部農村経済学科の修練農場として発足しました。当時は太平洋戦争開戦直前であり、日本海軍から依頼されたイチバツやグラジオラスなどの試験栽培が行われるなど多くの作物が持ち込まれましたが、毛無山の影響をうける日照不足と多雨によってどれも生産に結びつけることが出来ませんでした。昭和40年代に入って地の利をいかした畜産への取り組みが本格的に始まり、昭和50年代初頭にはこれが軌道に乗りました。また平成元年に那須牧場、平成2年に厚木農場養鶏・養豚部門を統合し今日の農場を形成するに至っています。

本農場は標高820mの朝霧高原に位置し、総面積33haを有し、東には日本の象徴である雄大な富士山を望み、西には標高1,946mの毛無山を仰ぎ見る絶景の地にあります。この毛無山周辺には、絶滅危惧種でユリ科の植物スルガジョウロウホトトギスやフジミズラモグラをはじめとする小型哺乳動物2目3科12種、天然記念物のハコネサンショウウオなど、植生においても棲息においても貴重な自然が残されています。

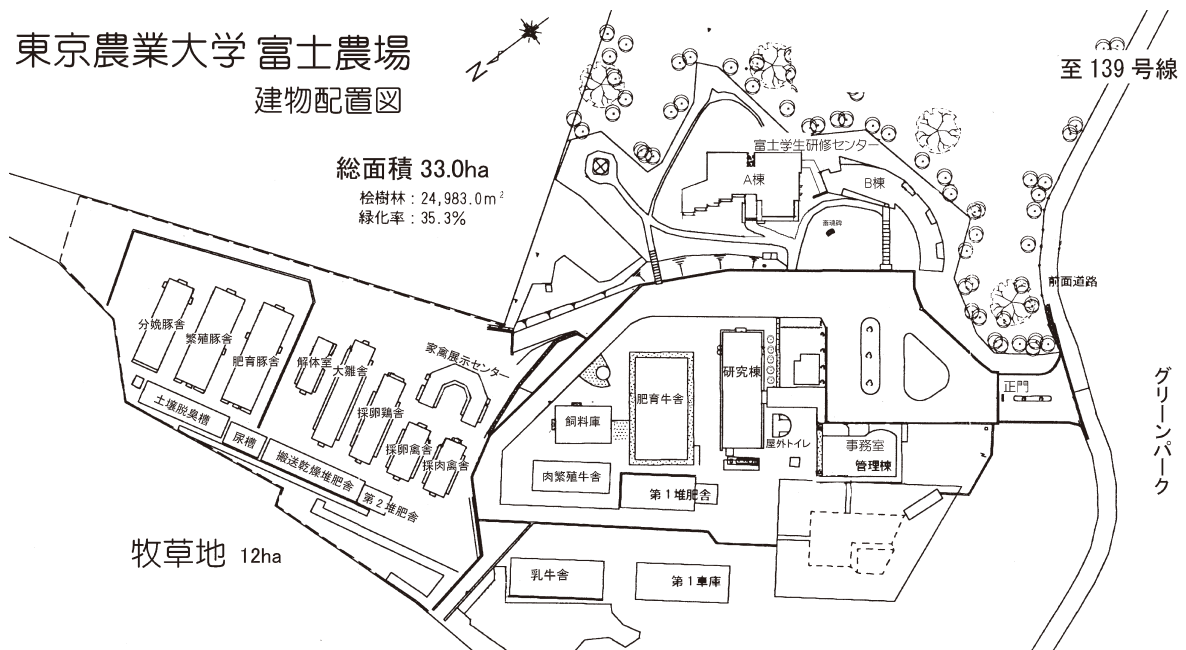
農場周辺は西富士開拓として有名な酪農地帯ですが、畜産基地建設事業による養鶏・養豚団地、静岡県設置の畜産技術研究所などもあり、畜産関係の実習教育と試験研究には格好の場となっています。さらには東海自然歩道が農場近くを通るなど、アウトドア・レクリエーションや場内設置の環境フィールドなど畜産のみならず造園・造林学の学習においても有意義な教材を提供し、全農大生、教育後援会ご父母、小・中・高校生に親しまれています。



富士農場周辺地図



東京農業大学 富士農場 建物配置図



宮古亜熱帯農場

本農場のある沖縄県宮古島は、北緯24度から25度、東経124度から125度の間に位置し、沖縄本島と台湾のほぼ中間にあります。年平均気温は23℃、平均湿度80%と亜熱帯海洋性気候に属し、島は年間をとおして緑につつまれ、近海は色とりどりのさんご礁に囲まれています。このように豊かな自然に恵まれた宮古島は、観光地としてはもちろんのこと、全日本トライアスロン大会の開催地としてスポーツアイランドの名をはせ、また、近年では、風力発電、太陽光発電の研究施設を誘致するなど、エネトピアアイランドとしても注目されつつあります。

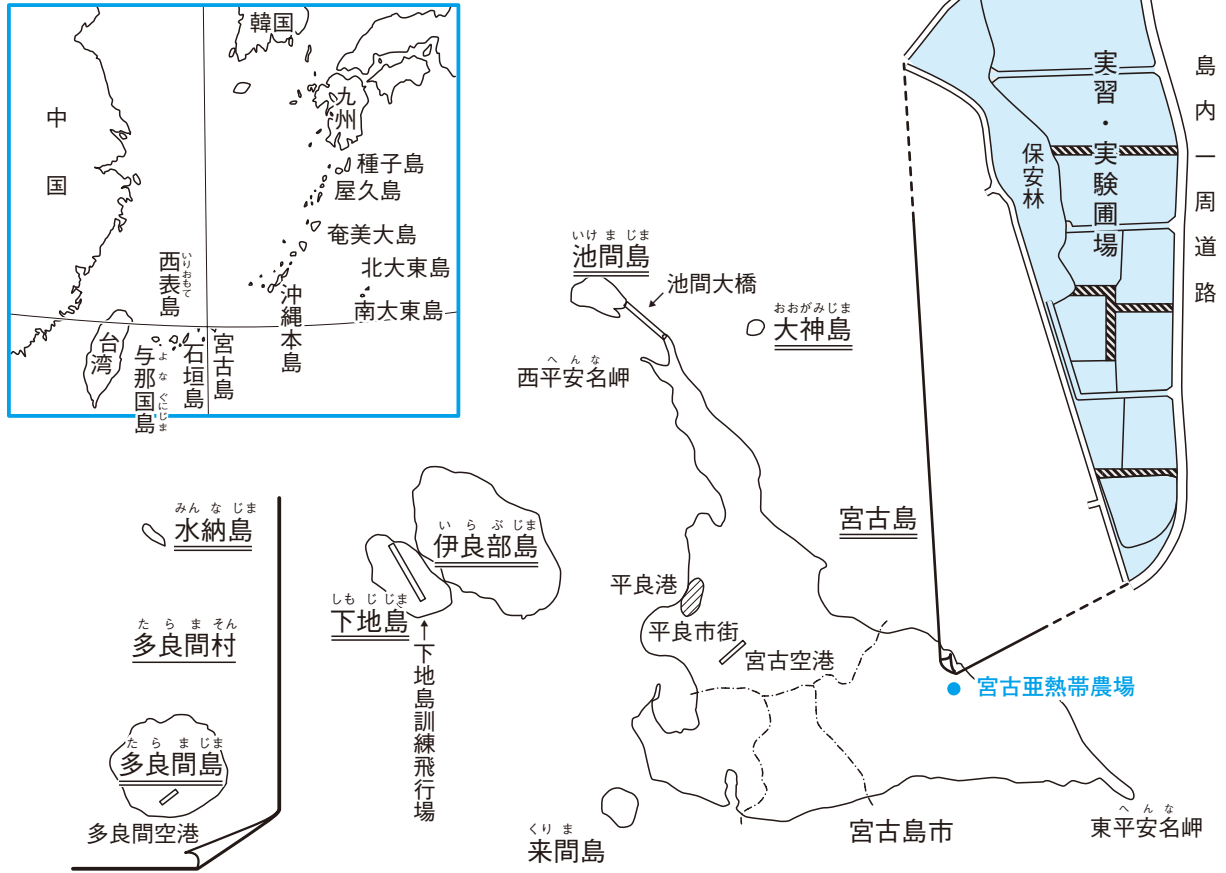
産業面では宮古島は目下開発の途上にあり、農地の基盤整備をはじめ、世界的にも珍しい地下ダムの建設、各種公共施設の整備などが急ピッチで進められています。とくに農業に関しては、地下ダムの水を利用した灌漑施設の整備とあわせ、環境保全を考慮しつつ従来のサトウキビ・モノカルチャーから作物の多様化への試行がなされており、今まさにダイナミックな変貌を遂げようとしています。

宮古亜熱帯農場はこのような環境下で、熱帯農学に基づく熱帯・亜熱帯農業の実習教育と試験研究を行うことを目的として設置されました。本農場は、宮古島の地域自治体等との協力により、地域農業の発展や農業生産環境の保全を共に考え、これらの活動を通じ地域と共に歩むことを基本姿勢のひとつとしています。農場面積は約9.5haで、現在、農場施設として管理研究棟、学生宿泊棟（72名収容）、研究者宿泊棟、農機具収納舎、大型冷蔵庫、職員住宅及び育苗ハウスが設置されています。農地はほぼ整備も終わり、一部は防風林の苗木の他、マンゴー・バナナ・サトウキビ・ヤムイモなどの熱帯果樹園・工芸作物類野菜の植栽圃場にあてられ、実習・研究圃場として利用されています。また、国際農業開発学科の学生（約170名）が地域関係諸機関および農家の協力のもとで毎年1週間の実習を行う他、教員や大学院生の研究及び学部学生の卒業論文研究およびJICAの研修の場として利用されています。

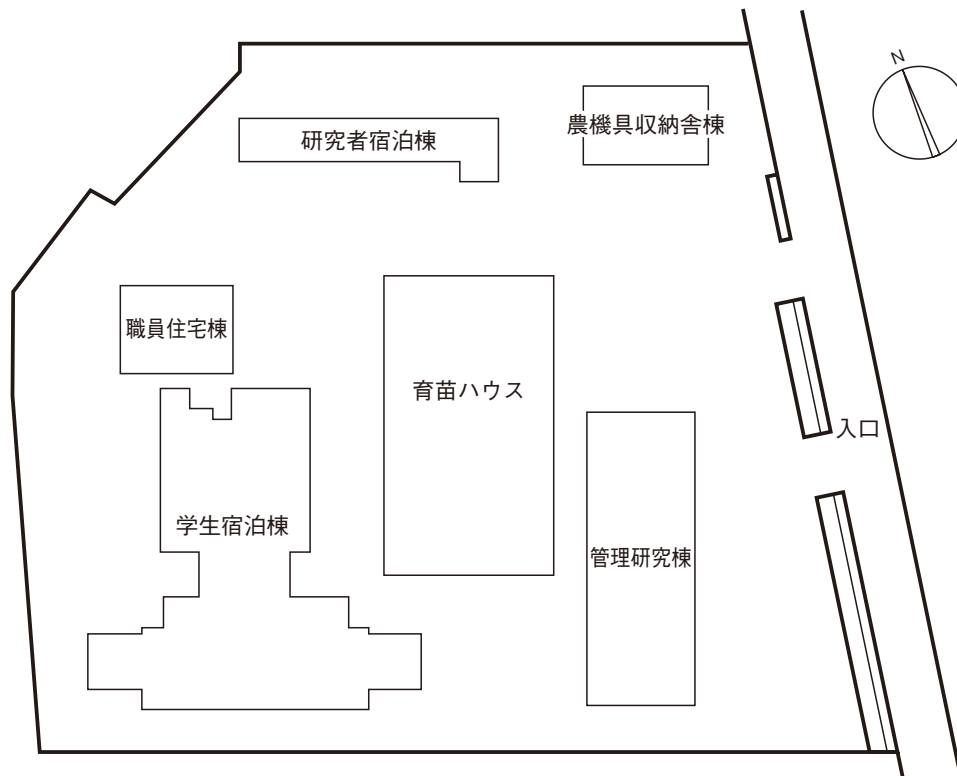
また、本農場における熱帯農業や熱帯の食料生産環境に関する幅広い研究教育の実施は、わが国が世界から期待されている開発途上国との国際協力活動においても、とりわけ熱帯地域の農業開発協力を携わる人材育成にも大きく貢献し得るものとなっています。



宮古亜熱帯農場案内図



宮古亜熱帯農場施設配置略図



網走寒冷地農場

国定公園小清水原生花園「トウフツ湖」南畔にひらける、日本有数の大規模畑作農業が展開する網走市に位置する網走寒冷地農場は1982（昭和57）年、生物産業学部の開設（1989（平成元）年）に先駆け、寒冷地大規模畑作の実習と産・官・学が一体となった教育と研究を推進し、地域と共に歩む大学農場を目指して開設されました。

約21haの圃場には、北海道を代表する畑作物（秋播き小麦・ビール大麦・馬鈴薯・てん菜）の他に根菜類（ナガイモ・ゴボウ・ダイコンなど）が栽培され、当農場職員が農家資格を有し、地域営農集団組織の一員となって地域農家と共に組織的な運営を行っています。同時に、試験圃場による試験・研究が行われ、地域農業の発展にも大きく寄与しています。

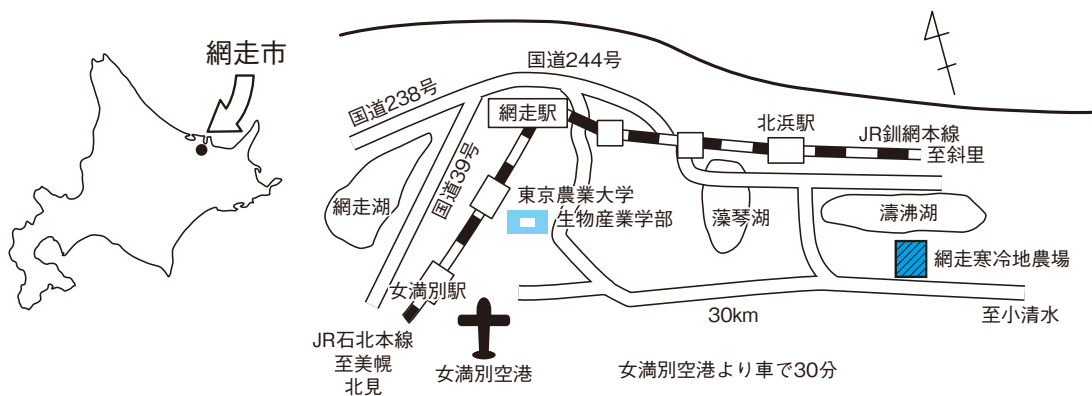
この農場はリアリティのある地域農業問題の解明を通してこれからの新しい農業の構築をめざすことを基本理念として掲げ、営農・教育・研究が三位一体となりながら、本学の「実学主義」を具現化できるユニークな大学農場です。

知床の山々や波静かなオホーツク海など豊かな自然環境に恵まれた北海道の網走市では、オホーツクブルーの空の下、日本有数の先端的な大規模機械化農業が営まれています。機械や施設は集団で所有して利用と作業は共同で行い、また、共同で生産資材を購入、生産物を販売しています。当地の畑作農業の経営はこのような営農集団方式を取り入れ、高生産農業として注目されています。



学生の実習風景（てん菜の補植作業）

網走寒冷地農場案内図



網走寒冷地農場全景写真

全面積 42.70ha

(営農部圃場 19.01ha 教育研究部圃場 2.20ha 湿生林・原野 21.49ha)



農学部附属施設

■農学研究所

農学研究所は、生物資源としての動植物及び微生物の保全と農業を通じて地球環境の保全を図り、人と生物資源との有機的な共生関係の構築について調査・研究・普及活動を行って、農学分野の進展に寄与する目的で設立されました。

研究は農学部の教員を中心に、安全で安定した食料の生産と生物との共存共栄による人の生活の質的向上のためにプロジェクト研究を推進しています。また、各種のシンポジウムや講演会等も開催して、農学研究の普及・発展に努めています。

■電子顕微鏡室

走査型プローブ顕微鏡（SPM）・透過型電子顕微鏡（TEM）・走査型電子顕微鏡（SEM）、さらには元素分析X線マイクロアナライザー等を用いて、生物や生物由来物質のナノ構造観察や機能解析をおこない、生物資源の多面的利用の研究や教育に活用しています。

■植物園

本園は農学部の主目的である生産農学と新領域である環境農学および福祉農学の教育理念に基づき設置されています。温室にはショウガ科植物などの資源植物や熱帯果樹、圃場にはホシクサ科およびイグサ科をはじめとする国内希少植物、また日本古来より親しまれてきたギボウシ、ウメ、サクラ、ツバキ、サクラソウなどの伝統園芸植物およびこれらの野生種の栽培、保護管理が行われ、教育、研究資料として提供されています。またキャンパス内には418種類の自生植物が生育しており、カタクリやニリンソウ群落が残る雑木林も保全されており、これらの環境は人の心の癒しの場としても利用されています。また本園は博物館相当施設として学内外の学芸員資格取得希望者の博物館実習の場および農業実習に利用されています。

■食品加工技術センター

ハム・ソーセージ等の食肉加工及び、チーズ・バター等の乳加工実習設備を整え、学生の畜産食品製造実習、卒論実習、企業との共同研究および市民を対象としたカレッジ講座などに利用されています。

■バイオセラピーセンター

犬舎と厩舎およびドッグランと馬場があります。センターを主にサポートするのは伴侶動物学研究室と動物介在療法学研究室です。馬と犬が常時飼育され、学生の実習教育や研究、介在活動の実践の場として利用されています。

応用生物科学部附属施設

■応用生物科学研究所

5学科に共通する分野を総合的に研究する機関。生命の科学、バイオテクノロジー、微生物、植物、動物、安全、健康をキーワードに応用生物科学の新しい視点、可能性を追求していきます。

■食品加工技術センター

小工場規模の設備を整え、食品関連産業と連携し食品の製造に関する教育と研究を行っています。ジャム、ソーセージ、乳酸菌飲料、パンなどの製造実習を通じ、学生が実践力を身につける場として使われる等、東京農大のモットーである「実学」を継承した施設です。

■アイソトープセンター

放射性同位元素を用いて、微生物や動植物のトレーサー実験、生化学実験、組換えDNAを含む遺伝子工学的実験等、ライフサイエンスの広い分野に対応する基礎研究・応用研究を支援しています。

■菌株保存室

研究・応用利用に関わる重要な微生物株を保存・管理すると共に、有用微生物の探索、保存・利用に関する教育研究手法の開発を行っています。学内外の研究者や利用者の要望に応じて分譲し、微生物の応用に関する研究を支援しています。現在、保有している微生物は、細菌・酵母・糸状菌で、合わせて約7,000株におよびます。

■高次生命機能解析センター

国際水準に適合した実験動物の無菌（SPF）飼育施設です。遺伝子組換え個体を含む実験動物を管理し、生理、遺伝、発生、行動、栄養など生命科学分野の研究を支援しています。

地域環境科学部付属施設

■地域環境研究所

地域環境科学部の社会的使命は、山村・農村・都市などの地域性を尊重しながら、かつこれを上流域から下流域までひとまとまりの環境として魅力と活力に満ちた地域づくりを推進することにあります。そのためには、地域環境科学部を構成する3学科間の横断的研究を推進し、環境科学の総合的な発展を図らねばなりません。研究テーマは、自然環境の保全と適正な利活用をより具体的な形で実現するため、①砂漠化地域の緑化、②エコ・テクノロジーの基礎的技術開発、③地域活性化の地方政策に関する研究などに、学部全員の教員で取り組んでいます。

また、当研究所は全学的な共同研究や産業界からの委託研究のコーディネート業務を行います。スタッフは学部所属の教員が全て研究員として研究に当たります。

■奥多摩演習林

本学の演習林は昭和53年に私有地を購入し、東京都奥多摩町に奥多摩演習林として設置されました。

平成10年4月からの新学部体制に伴い、地域環境科学部附属奥多摩演習林となりました。

奥多摩演習林は、面積約155haで秩父多摩甲斐国立公園に含まれています。標高は630m～1,452mにわたり動植物相の豊かなところです。

また、南側には東京都の水瓶である奥多摩湖を控え重要な水源地帯になっています。演習林開設以来、調査・研究については、地質、土壌、水文、動物相、植物相を中心に森林生態学や森林環境学など林学の基礎学的な研究と、育林技術、林業経営、伐採システム、環境保全及びレクリエーション利用など造林学・森林利用学・森林経営学および木材の成分、木材組織などの林産学的な研究をはじめ、環境モニタリング、

野外教育などに関する森林環境の総合的な研究が進められています。また演習林では主に地域環境科学部森林総合科学科の学生の実習をはじめ、本学の学生および教職員の試験研究のために利用されています。

平成2年に完成した奥多摩演習林研修センターは、純木造建築の70名収容可能な宿泊棟、管理棟など6棟からなっています。研修センターまでは、JR奥多摩駅から約6kmで徒歩では約1時間30分を要します。

■生物環境調節室

植物の育成・生理環境に関する研究に利用する施設です。自然光または人工グロースキャビネット加温ガラス室などがあり、年間170以上の研究テーマに利用されています。



奥多摩演習林研修センター

■電子顕微鏡室

ウイルス等の微生物・動植物ならびに農業資材の微細構造と機能の関連を解析するため、透過型・走査型電子顕微鏡をはじめ、各種電子機器を装備し、研究教育に広く活用されています。

国際食料情報学部附属施設

■国際食料情報研究所

国際食料情報研究所は、経済、経営、国際協力の視点から地球的な規模で食料システム、環境保全型農業など、学部共通の課題を総合的に研究する機関です。調査、分析には学部学生も積極的に参加できる体制がとられています。研究テーマとして「ダイジョ新品種の種苗登録とマンゴーの開花御技術の開発」、「住民・学生参加による限界山村の再生方式の解明と実践」、「食・農・環境教育の改善をめざす実践とその評価に関する研究」の三つのプロジェクトを柱にしています。また、もう一方では主として国内における環境保全型農業に関する多面的な側面からプロジェクト研究を推進しています。プロジェクトチームには海外協定校等の協力体制の下に、海外協定校の研究者（教授等）の参加を得ながら現地調査を実施し課題に取り組んでいます。プロジェクトを通して海外協定校の研究者を日本に招いて研究上の国際交流も行っています。さらに、産学官による共同研究や受託研究のコーディネート業務も行います。

短期大学部附属施設

■生活科学研究所

豊かで健康な食生活と快適な生活環境の構築を目的に、食料・食品・栄養・健康・環境等人間生活に密接に関係する課題を科学的視点より総合的に研究を行っています。

■各学部と併置する附属施設

東京農大の各学部には併置されている多くの施設が短期大学部に併置されています。

農学部：植物園、伊勢原農場、富士農場

応用生物科学部：食品加工技術センター、高次生命機能解析センター